

白馬ジャンプ競技場電灯設備改修工事

図面リスト

電気設備工事		
図面番号	図面名称	縮尺
E-00	表紙・図面リスト	—
E-01	電気設備特記仕様書	—
E-02	照明器具参考案図	—
E-03	案内図・配置図	A1:1/1000 A3:1/2000
E-04	【スタートタワー棟】1階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-05	【スタートタワー棟】2階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-06	【スタートタワー棟】3階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-07	【スタートタワー棟】4階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-08	【スタートタワー棟】塔室平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-09	【クラブハウス棟】1階平面図	A1:1/100 A3:1/200
E-10	【クラブハウス棟】1階便所詳細図	A1:1/50 A3:1/100
E-11	【クラブハウス棟】2階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-12	【エネルギー棟】地下2階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-13	【エネルギー棟】地下1階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-14	【エネルギー棟】1階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-15	【スコアボード棟】1階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-16	【スコアボード棟】2階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-17	【スコアボード棟】3階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-18	【スコアボード棟】4階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-19	【ラージヒル審判棟】BF平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-20	【ラージヒル審判棟】1階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-21	【ラージヒル審判棟】2階平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-22	駐車場トイレ平面図	A1:1/50 A3:1/100
E-23	トンネル平面図	A1:1/100 A3:1/200
E-24	ラージヒル 平面図・立面図	A1:1/200 A3:1/400
A-01	仮設計画図・概略工程表・工事概要	A1:1/300 A3:1/600

建 物 名 称	構 造	階 数	延 面 積 (㎡)	消防法施行市 別表第一の区分	備 考
スタートタワー	S	4F	846.32		
クラブハウス	RC	2F	555.68		
エネルギー棟	RC	3F	636.17		
スコアボード棟	S	4F	276.14		
ラージヒル審判棟	RC	2F	222.75		
便所棟	RC	1F	82.2		
ラージヒル	RC	-	-		
コーチ席	S	-	-		

[illegible]

設計事務所名	管理技術者	
株式会社三友ファシリティーズデザイン	株式会社三友ファシリティーズデザイン	野坂 英史
主任担当技術者	担当技術者	
意匠担当		
構造担当		
電気設備担当		
株式会社三友ファシリティーズデザイン	峰村 嘉基	株式会社三友ファシリティーズデザイン 李 宏凱
機械設備担当		

- (1) 図面及び仕様仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官庁官庁整備部の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」(以下、「標準仕様書」という。)、公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」(以下、「改修標準仕様書」という。))及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(令和7年版)」(以下、「標準図」という。))による。
- (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

特記仕様は別紙「特記仕様書（共通事項）」によるほか次の各項目による。

- (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

項目	特記事項												
① 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するもの又は、これらと同等なものとする。 ただし、これらと同等のものとする場合は、監査職員の承認を受ける。												
② 機材の品質・性能証明	下表に示す材料・機材等（○印のもの）の製造者等は次の1)から6)のすべての事項を満たすものとし、この証明となる資料または外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出し監督員の承認を受ける。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>材料・機材名</th><th>材料・機材名</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>＊</td><td>＊ 電気錠</td></tr> <tr> <td>＊</td><td>＊</td></tr> <tr> <td>＊</td><td>＊</td></tr> <tr> <td>＊</td><td>＊</td></tr> <tr> <td>○</td><td>○ その他、監督員の指示によるもの</td></tr> </tbody> </table> ○（一社）公共建築協会による「建築材料・機材等品質性能評価事業」における評価対象となる電気設備機材 - 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 - 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 - 安定的な供給が可能であること。 - 法令等が定める場合は、その許可・認可・認定または免許を取得していること。 - 製造または施工の実績があり、その信頼性があること。 - 販売、保守等の営業体制が整えられていること。	材料・機材名	材料・機材名	＊	＊ 電気錠	＊	＊	＊	＊	＊	＊	○	○ その他、監督員の指示によるもの
材料・機材名	材料・機材名												
＊	＊ 電気錠												
＊	＊												
＊	＊												
＊	＊												
○	○ その他、監督員の指示によるもの												
3 化学物質を発散する 建築材料等	本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図面に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の（１）から（５）を満たすものとする。 - 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建築材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び塗膜は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 - 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びシステレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 - 接着剤はフルオール－ｎ－ブチル及びフルオール－２－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 - 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 - 上記(1)、(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを放散しないものとは放散量が規制対象外のものを、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものとは放散量が第三種のものをいい、原則として規制対象外のものを使用するものとする。 ただし、該当する材料等がない場合は、第三種のものを使用するものとする。 また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>ホルムアルデヒドの放散量</th><th>該当する建築材料</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>規制対象外</td><td> ①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 - a 非ホルムアルデヒド系接着剤不使用 - b 接着剤等不使用 - c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 - d ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 - e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 - f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 </td></tr> <tr> <td>第三種</td><td> ①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのE〇規格品 ④旧JASのF〇〇規格品 </td></tr> </tbody> </table>	ホルムアルデヒドの放散量	該当する建築材料	規制対象外	①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 - a 非ホルムアルデヒド系接着剤不使用 - b 接着剤等不使用 - c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 - d ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 - e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 - f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用	第三種	①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのE〇規格品 ④旧JASのF〇〇規格品						
ホルムアルデヒドの放散量	該当する建築材料												
規制対象外	①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 - a 非ホルムアルデヒド系接着剤不使用 - b 接着剤等不使用 - c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 - d ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 - e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 - f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用												
第三種	①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのE〇規格品 ④旧JASのF〇〇規格品												
④ 施工条件明示項目	○公共建築工事積算基準の解説(設備工事編)の「執務室及び改修」												
⑤ 電気保安技術者	工事現場の電気工作物（電路、自動扉、自動シャッター、電動機等も含む）の保安業務を行うものとする。												
⑥ 電気工士	契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工士により施工を行う。												
⑦ 実施工表及び 施工計画書	① 実施工表、総合施工計画書は、工事着手に先立ち速やかに提出する。 ② 工種別の施工計画書は、当該工事に先立ち速やかに提出し、品質計画に係る部分は監督職員の承認を受けること。												
⑧ 使用材料発注先調書	使用材料名、製造者名、発注先、品質性能証明資料提出の省略について記載した調書を作成し、監督員の承認を受ける。												
⑨ 養生材の処理	使用材料名、製造者名、発注先等を記載した調書を作成し提出する。 ① 引渡しを要するもの ○ 無 ・ 有 () ② 隅外搬出し、関係法令により適切に処理する。 ○ 隅外搬出し、関係法令により適切に処理する。 ③ 特別管理産業廃棄物 ○ 無 ・ 有 (PCR使用機器：関係法令により適切に処理し建物管理者に引き渡す。) ④ 再利用又は再資源化を図るもの ○ 無 ○ 有 (廃蛍光管 ・ コンクリート・木材・アスファルト・金属くず・ダンボール類)												
⑩ 監理事務所	○ 設けない ・ 設ける（規模： ） ・ 備品（ ）												
⑪ 工事用仮設物	すべて請負者の負担とする。 構内に作ることが ○ できる ・ できない ・ 別契約の関係請負者が定置したものは、無償で使用できる。												
⑫ 足場・主な構架	○ 本工事で設置する。 ○ 内部仮設足場等（ ・ 架台足場 ・ 移動式足場 ・ 移動式室内足場 ・ ） ・ 外部足場 （ ・ A種 [施工箇所面に柱組足を設ける。] ・ B種 [施工箇所面に単管本足場を設ける。] ・ C種 [仮設コンドラを使用する。] ・ D種 [移動式足場を使用する。] ）												
⑬ 工事用電力・水・その他	本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は請負者の負担とする。												

項目	特記事項																																																												
⑭ 工事写真	工事の着手に先立ち、撮影計画の作成を行い、監督職員へ提出すること。																																																												
⑮ しゅん工時提出物	標準仕様書及び別表による。																																																												
⑯ 再使用機器	取りし再使用機器は、原則として清掃及び絶縁抵抗測定を行った後取り付ける。 ただし、絶縁劣化等使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。																																																												
17 耐震施工	設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」・監修（独）建築研究所）による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督職員に提出し承認を受けるものとする。 (1) 設計用水平地震力 機器の重量〔kgf〕に、設計用標準水平地震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用標準水平地震度は次のによる。 設計用標準水平地震度																																																												
	<table><tr><th rowspan="2">設置場所</th><th rowspan="2">機器種別</th><th colspan="2">○特定の施設</th><th colspan="2">○一般の施設</th></tr><tr><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td>上層階、</td><td>機 器</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>屋上及び塔屋</td><td>防振支持の機器</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td></td><td>水槽類（※1）</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td rowspan="3">中間階</td><td>機 器</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>水槽類（※1）</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="3">地下・1階</td><td>機 器</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>水槽類（※1）</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr></table>	設置場所	機器種別	○特定の施設		○一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階、	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	屋上及び塔屋	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5		水槽類（※1）	2.0	1.5	1.5	1.0	中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6	地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6
設置場所	機器種別			○特定の施設		○一般の施設																																																							
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																								
上層階、	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																								
屋上及び塔屋	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																								
	水槽類（※1）	2.0	1.5	1.5	1.0																																																								
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																								
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																								
	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6																																																								
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																								
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																								
	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6																																																								
	（※1）水槽類にはオイルタンクを含む。 ◎重要機器の定義は次のによる。 ・変圧設備 ・発電設備 ・直流電源設備 ・交流無停電電源装置 ・交換機 ・自動火災報知受信機 ・中央監視装置 ◎上層階の定義は次のによる。 2～6階建の場合は最上層、7～9階建の場合は上層2階、 10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。																																																												
(2) 設計用鉛直地震力	設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。																																																												
⑰ あと施工アンカー	公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）第1編 第2章 第12節による。 確認試験は、性能確認試験（本）・施工後確認試験（本）を確認強度 KNにて行う。 確認等が、防火区画又は防火上主要な間仕切りを貫通する場合の施工状況について、貫通箇所のみ面から写真撮影し、工事写真として提出する。																																																												
19 防火区画等の貫通処理																																																													
20 電線・ケーブル	(1) EN-EEF は紫外線による劣化を抑制する性能を持たせ、「F」の付いた EN-EEF」と表記されたものを使用する。 (2) EN-UTP は JIS X 5150「構内情報伝送システム」に準じ、絶縁材料及びシースに JIS規格による ENケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの。																																																												
21 予備配管	埋込分岐からの立上り予備配管は、予備の配管用遮断器4個以下の場合は(25)を1本5個以上の場合は(25)を2本、天井まで上げる。 長さ1m以上の入線しない電線管は、1.2mm以上のビード被覆数を挿入する。																																																												
22 呼び線	下記の露出配管は塗装を行う。 ・屋外 ・屋内（ ） ・A種【山砂の類：水締め、機器による締固め】 ・B種【根切り土の中の良質土：機器による締固め】 ・C種【他現場の建設発生土の中の良質土：機器による締固め】 ・D種【再生コンクリート砂：水締め、機器による締固め】 ・配管下部は50mm以上、上部は100mm以上、砂を用いて締固めること。																																																												
23 金属製電線管の塗装	・場外露出処理 ・構内の指定場所に敷き均し																																																												
24 埋め戻し土																																																													
25 建設発生土の処理																																																													
26 ケーブル埋設票	(1) 地中線路には、ケーブル埋設票をもうける。 ・鉄製 ・コンクリート製 (2) 低圧地中線路にあっても地中線理設備確認シートを敷設する。 (3) 配管埋設幅が750mmを超える場合は、地中線理設備確認シートは2条以上敷設する。																																																												
27 ブルボックス	(1) 露出するブルボックスの本体及びふたの仕上げは、メラミン焼付塗装とする。 (2) 露出するブルボックスのふたの止めは化粧ビスとする。																																																												
⑳ フラッシュプレート	図面に特記あるもの及び特殊なものを除く ◎塗装製 ・樹脂製																																																												
28 プレートの用途表示	ブルボックス、ジョイントボックス及び機器を塗装しないプレートには、用途を明示した略称をつける。																																																												
30 配線器具	タンブラースイッチは適用形とする。 壁付けコンセント(2P15A)は原則として適用形とする。ただし、2口の場合は様式で使用して良い。また(2P15A)以外はすべてキャップ付とする。																																																												
31 機器への接続	本工事の動力制御盤より別途電動機等への配線の接続は本工事とする。																																																												
⑳ 照度測定	・測定場所： ○各室（測定箇所数 5箇所） ・廊下 ・階段 用 途： ○非常用照明 ○非常照明 ・学校施設における室内照度測定（測定教室： 箇所、測定黑板面： 箇所） ※教室の照度は、1教室当たり机上面9箇所、黒板裏面面4箇所から測定する																																																												
33 盤類	(1) 分電盤等の図面ホルダーに、単線結線図・絶縁抵抗測定表・接地抵抗測定表を収納する。 (2) 端子盤には、線番表・結線表を備え付ける。 長野県グリーン購入推進方針に基づく調達項目 <資材> ○照明制御システム ・変圧器 ・（ ） <建設機器> ・排出ガス対策型建設機器 ・低騒音型建設機器 工事区分表（令和 年版）による。ただしこれにより難い場合は監督職員と協議する。																																																												
⑳ グリーン購入の推進																																																													
35 他工事又は他工種との取り合い																																																													
36 その他及び電子納品	保険等の各種措置及び電子納品については、別途「特記仕様書（共通事項）」による。 （長野県公式ホームページ（電子入札システム）に掲載される、当該入札公告の添付図書）																																																												
㉑ その他	○ 施工制約条件 ○ 天井改修工事を行う場合はアスベスト検査（2検体）を実施すること。 ○ 着手前に既存工事対象回路の絶縁抵抗試験実施及び結果報告すること。 ○ 着手前に既存照明器具の照度測定実施及び報告すること。 ○ 工事対象電灯回路の電流値を着手前、器具更新測定実施及び結果報告すること。 ○ 設計者エネ計算書の実施報告書を作成提出すること。																																																												

(別表) しゅん工時提出物 (・に○印のついたものを提出する。)

個別提出物	一括提出物
1 完成図 ・ 原図 (A 1 版 ケース入り) ○ 縮図 (A 1 版 2 つ折り製本 1 部) ○ CADデータ (jww及びpdf1形式) ・	⑤ 機器完成図
2 設計図 ○ CADデータ	⑥ 工事写真
3 引渡書	7 完成写真
4 納入品 ○ 予備品 ・ 塗料の罐 ・ ハンドホールフック、ジャッキ	⑧ 工事記録 (打合せ簿、工事日誌、協議書)
	⑨ 機材の試験成績書
	⑩ 施工の試験成績書
	11 社内試験成績書
	12 発生材処理報告書 (廃棄物処理実施書、運搬及び処理の委託契約書の写し、フロー図)
	13 納入品一覧表
	14 官公署手続、検査書 (管理者用正本、写し)
	15 保金に関する資料 (取扱い説明書も含む)

下表による。(棒は各ハンドホールに設置する。蓋取り用ツヤッキを1組納入する。)

ブロックハンドホール (寸法は内法を示す。底部はハンドホール内側底部をいう。)

- ・コンクリート相互間などは、エポキシ樹脂接着剤により接着する。
- ・ブロックの仕様は国土交通省仕様へ準ずるものとする。
- ・ハンドホールにノックアウト部分を除けはならない。
- ・配管貫通部は、原則として巻巻きコナット(F=18mm以上)とし、差筋10台20ヤココ200で補強する。
- ・補強方法については、あらかじめ監督官による小規模作図を提出し大規模を役付施工する。

・	ハンドホール No. -	1,500×1,500×1,500D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、740以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1,200×1,200×1,500D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、700以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1,000×1,000×1,400D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、600以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1,000×1,000×1,100D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、300以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1,000×1,000×900D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、060以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	900×900×1,100D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、260以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	900×900×900D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1、060以上 (設置足場付)
・	ハンドホール No. -	600×600×680D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	(既設置足場付)
・	ハンドホール No. -	450×450×680D 蓋 WPM-45B (Eマーク入)	※組紐等車道の通行の恐れがない場所、 収容ケーブルが少ない場所に限る

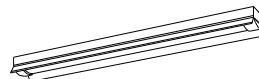
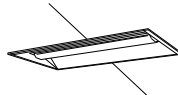
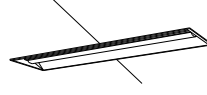
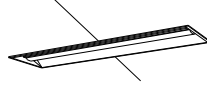
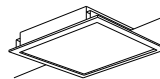
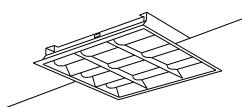
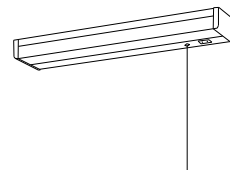
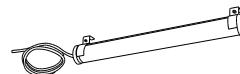
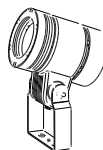
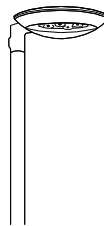
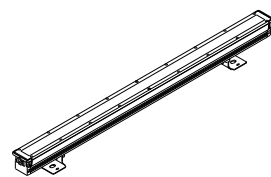
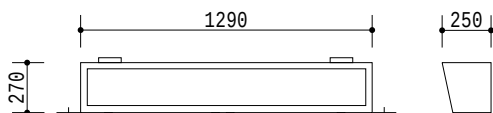
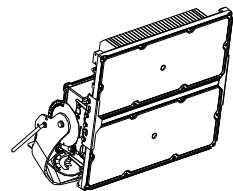
下表による。ただし、これによりがたい場合は監督員との協議による。

・	A 種接地	銅板 1.5 × 900 × 900 リード端子付 堀所埋戻り中心深さ 2m	補助接地棒 (連続式 10φ × 1.600) 埋設棒 (黄銅製又はステンレス製)
・	B 種接地	銅板 1.5 × 600 × 600 リード端子付 堀所埋戻り中心深さ 2m	補助接地棒 (連続式 10φ × 1.500) 埋設棒 (黄銅製又はステンレス製)
・	C 種接地	銅板 1.5 × 300 × 300 リード端子付 堀所埋戻り中心深さ 1.5m	補助接地棒 (連続式 10φ × 1.600) 埋設棒 (黄銅製又はステンレス製)
・	D 種接地	接地棒 (10φ × 1.500) リード端子付 打ち込み式埋設棒 (黄銅製又はステンレス製)	

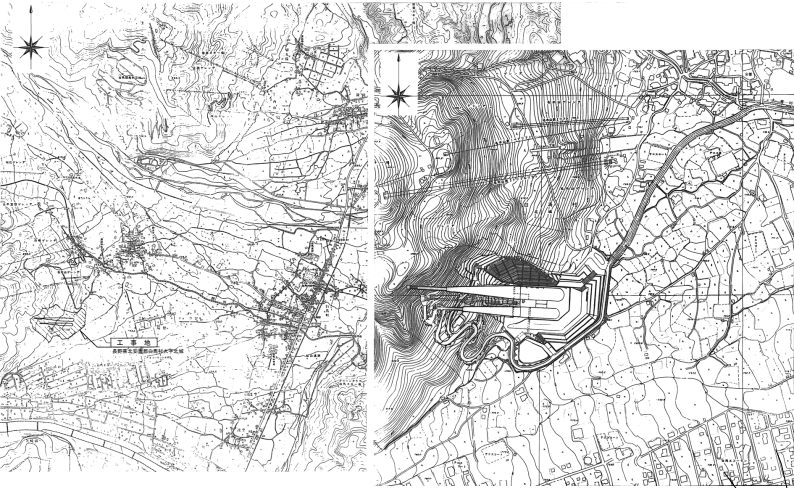
図面に特記なきものは下表を標準とする。但し下表によりがたい場合には監督員との協議による。

	名 称	測 点	取付高(mm)		名 称	測 点	取付高(mm)
消 火	取引用計器 引込開閉器 警報盤	地上～上端 床～上端 床上～中心	2,000 1,800 1,500	時 計	壁掛形観時計	床上～中心	1,500 (上端、1900以下) (天井高)×0.9 (天井高)+1.0
電	分電盤	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)	拡 声	子時計 壁掛形スピーカ－ アツテナター	" "	" "
	タンブラスイッチ (昇降者用)	" "	1,300	表	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	コセン(一般)	" "	1,100		警灯発光器	" "	1,300
	"(和室)	" "	300		ベル	" "	(天井高)×0.9
	"(便所等)	" "	150		プザー	" "	(天井高)×0.9
	"(台)	" "	500		押ボタン	" "	1,300
	プラケツト(一般)	台上～中心	150	示	"(昇降者用押印)	" "	900
	"(路場)	床上～中心	2,100	身	昇降者用表示灯	" "	2,000
	"(壁上)	床上～下端	2,500	復	帰降ボタン	" "	1,800
灯	避難口誘導灯	路上～中心	150	イ ン タ ー	サインイン・ホン	床上～中心	1,500
	廊下通路誘導灯	床上～下端	1,500以下	タ	"(昇降者用)	" "	1,100
		床上～上端	1,000以下		サイン位置ボックス	" "	" "
動	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)	ホ ン	(壁付サイン・ホンを除く) "(一般)	" "	300
力	手元開閉器	" "	1,500		"(和室)	" "	150
	操作スイッチ 押ボタン	" "	1,300	テ レ ビ 受 信 機	機器収容箱 アウトレット	床上～中心	(天井高)×0.9
電	室内端子盤 (廊下・室内)	床上～下端	300	中 間 変 換 機	"(一般) "(和室)	" "	300 150
	中間端子盤 (EPS・電気室)	床上～中心	1,500	火	受信機	床上～操作部	800～1,500
	集合保安装置	" "	(天井高)×0.9	災	副受信機	" "	800～1,500
	壁付アウトレッ クボックス(一般)	" "	300		機器収容箱	床上～中心	800～1,500
報	"(和室)	" "	150		発光器	" "	800～1,500
話				知	ベル	" "	(天井高)×0.9
					消火栓表示灯	" "	(天井高)×0.8

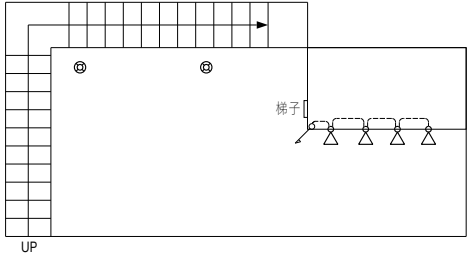
管理者からの聞き取り調査を含め、調査には必ず管理者の立会いを要する。

SP-1	LED ベースライト 防湿・防雨型	SP-2	LED ベースライト 埋込20型 W300	SP-3	LED ベースライト 埋込40型 W=300	SP-4	LED ベースライト 埋込40型 W=300	SP-5	LED スクエアライト 埋込口350型	SP-6	LED スクエアライト 埋込口450型	SP-7	LED プラケットライト 天井・壁取付型						
 器具光束:6420lm 定格消費電力:43.1W 消費効率:148.9lm/W 昼白色(5000K)、Ra83、電圧100～242V 本体:亜鉛銅板 寸法:W150×L1240×H99														 器具光束:3100lm 定格消費電力:20.1W 消費効率:154.2lm/W 昼白色(5000K) Ra83、電圧100～242V 本体:亜鉛銅板 埋込穴:W300×L639×H54	 器具光束:2420lm 定格消費電力:16.3W 消費効率:148.4lm/W 昼白色(5000K) Ra83、電圧100～242V 本体:亜鉛銅板 埋込穴:W300×L1257×H100	 器具光束:1940lm 定格消費電力:13.1W 消費効率:148lm/W 昼白色(5000K) Ra83、電圧100～242V 本体:亜鉛銅板 埋込穴:W300×L1257×H100	 器具光束:4250lm 定格消費電力:35W 消費効率:121.4lm/W 昼白色(5000K) Ra83、電圧100～242V 枠:銅板(高反射白色粉体塗装) 本体:銅板(高反射白色粉体塗装) 埋込穴:口350×H132	 器具光束:4320lm 定格消費電力:33W 消費効率:130.9lm/W 昼白色(5000K) Ra83、電圧100～242V 本体:銅板(高反射白色粉体塗装) 埋込穴:口450×H90	 器具光束:840lm 定格消費電力:9.5W 消費効率:88.4lm/W 昼白色(5000K) Ra83、電圧100V カバー:アクリル(乳白) 寸法:W450×H65、出しろ:64
SP-8	LED キッチンライト コンセント付・拡散タイプ	SP-9	LED シーリングライト	SP-10	LED プラケットライト	SP-11	LED プラケットライト	SP-12	LED 小型シーリングライト	SP-13	LED タスクライト 防湿型・耐塵型	SP-14	LED スポットライト						
 器具光束:980lm 定格消費電力:12W 消費効率:81.6lm/W 昼白色(5000K)、Ra83、電圧:100V カバー:アクリル(乳白) 寸法:W114×L556×H47														 器具光束:430lm 定格消費電力:5.9W 消費効率:72.8lm/W 昼白色(3500K)、Ra83、電圧100V カバー:アクリル(乳白) 寸法:φ168×H60	 器具光束:453lm 定格消費電力:4.5W 消費効率:100.6lm/W 昼白色(5000K) Ra83、電圧100V カバー:アクリル(乳白つや消し) 寸法:W135×H135、出しろ:90	 器具光束:111lm 定格消費電力:4.3W 消費効率:25.8lm/W 電球色(2700K) Ra80、電圧100V ハネル:アクリル(乳白) 寸法:W126×H115、出しろ:99	 器具光束:2070lm 定格消費電力:16.8W 消費効率:123.2lm/W 昼白色(4000K) Ra85、電圧100V 本体:アルミダイカスト(ホワイトつや消し仕上) 寸法:φ116×H114	 器具光束:1150lm 定格消費電力:12.8W 消費効率:89.8lm/W 昼白色(5000K) Ra83、電圧100～242V カバー:透明アクリルシリンダー 質量:1.2kg	 器具光束:3190lm 定格消費電力:31W 消費効率:102.9lm/W 電球色(3000K) Ra85、電圧100～242V 本体:アルミダイカスト(ミディアムグレーメタリック) 重量:3.7kg
SP-15	LED6W 標示灯	SP-16	LED 街路灯 水銀灯250形相当 RC 口600×H1300	SP-17	誘導灯吊具 丸タイプ 吊具全長L250mmタイプ	SP-18	LED スポットライト 防雨型	SP-19 LED ベースライト 防水・防塵型 直付型L=1000 防雨型露出ボックスとも											
使用中  光束6500lm、消費電力58W、電圧:100～242V 昼白色、5000K、Ra70、ワイド配光タイプ 上方光束比0～5%、耐雷サージ15kV、耐風速60m 落下防止ワイヤー付、タイマー段階調光機能付														 器具光束:1165lm 定格消費電力:17.1W 消費効率:68.1lm/W 電球色(3000K) Ra84、電圧100V ビーム角38度 本体:アルミダイカスト(ミディアムグレーメタリック) 重量:1.7kg LED内蔵・電源ユニット内蔵、取付自在タイプ	 器具光束:3550lm 定格消費電力:38W 消費効率:93.4lm/W 白色(4000K) Ra83、電圧100V～242V 調光可能範囲(5%～100%) 天井付・壁付・床付兼用 重耐塩仕様 				
SP-20	LED投光器 マルチハロゲン灯Sタイプ2000形器具相当																		
 LED内蔵、電源ユニット内蔵、防雨型・重耐塩害仕様、狭角タイプ 壁取付型・据置取付型、保護等級:IP65 光束維持時間40000時間(光束維持率95%)、昼白色、5000K、Ra70 光束115000lm、消費電力687W、電圧200～242V 耐風速60m/s、落下防止ワイヤー付、耐雷サージ:15KV、質量:22kg														 器具光束:6560lm 定格消費電力:44.1W 消費効率:148.7lm/W 電圧:100～242V対応、蓄電池:ニッケル水素電池 非常灯評定番号:LAL-E-020、非常用LEDレンズ:ガラス 自己点検スイッチ付、充電モニタ(緑)付					

注記
1. LED照明器具は(一社)日本照明工業会ガイドA138に基づく自己適合宣言書を提供できる製造者の製品とする。
2. 照明器具(参考型番相当品)の定格消費電力はJIS C 8105-3:2011に規定する方法により測定算出した値を建築物省エネ計算に用いる。
3. ISO9001:2008、JIS Q 9001:2008に基づく品質管理体制を行い、製品を供給行う製造者の製品とする。



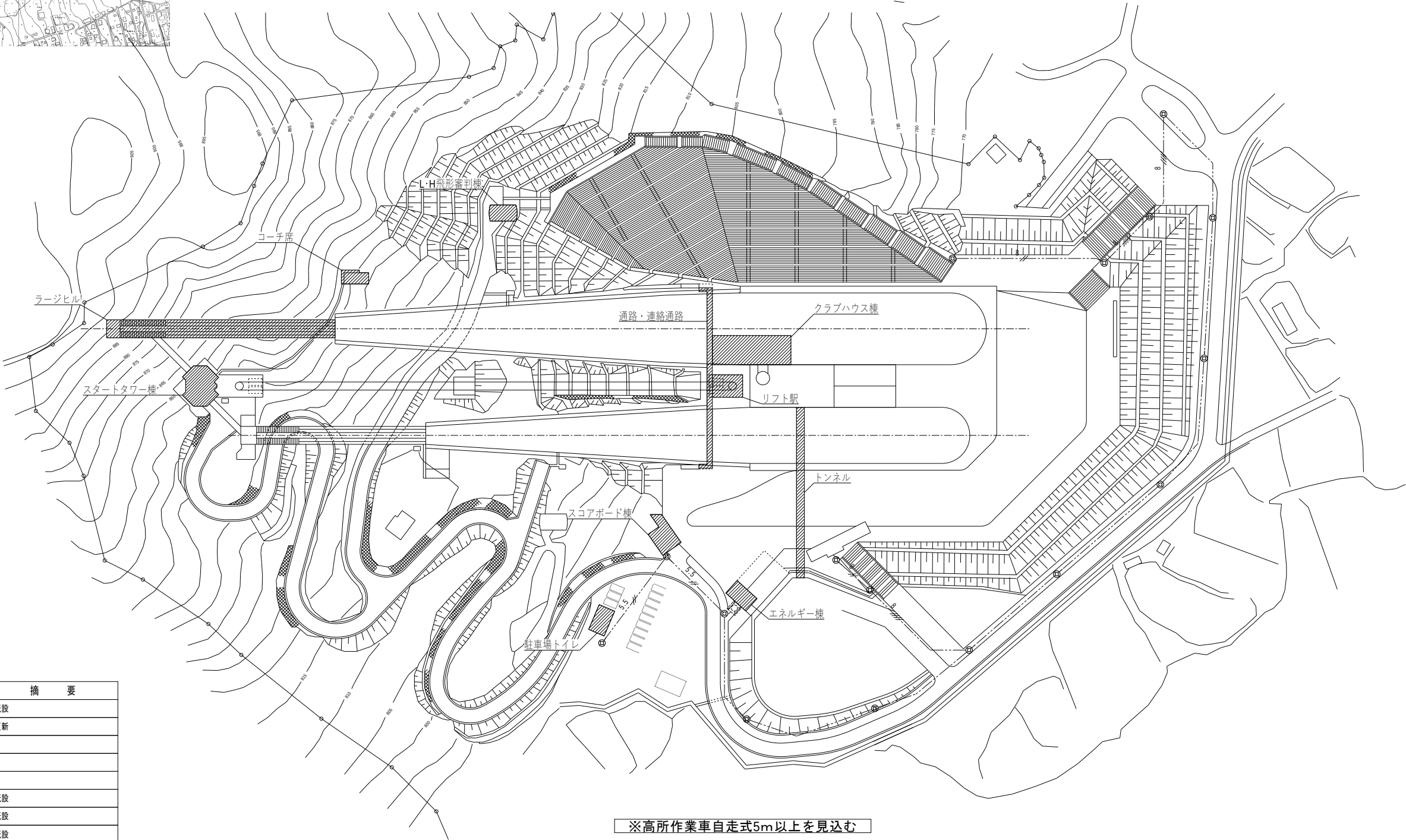
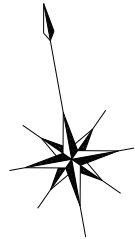
案内図



コーチ席平面図 (S: 1/100)

コーチ席			
撤去		新設	
HID投光器2000W	x 4	SP-20	x 4
HIDポールライト250W	x 2	SP-16	x 2

※既設ポール残置



凡 例

記 号	名 称	摘 要
	ハンドホール	既設
Ⓢ	HID外灯	更新
— · — · —	地中埋設配管配線	
	埋設保護管	
—	CV14 ° -4C	(FEP50) 既設
5.5	CV5.5 ° -2C	(FEP30) 既設
8	CV8 ° -2C	(FEP30) 既設
8	CV8 ° -4C	(FEP30) 既設

注記：特記なき細線の配線・機器は工事の対象外とする。

外灯		
撤去		新設
HIDポールライト250W	x 16	SP-17 x 16

T5.0ポール・基礎共

ノーマルヒル渡り廊下			
撤去		新設	
FLR40W × 1 直付	ガード付 × 4	LSSUMP/RP-4-30 LN	ガード付 × 4

IV1.6 × 3 (E19)
渡り廊下プルボックスから

ノーマルヒル渡り廊下

倉庫		
LSS9-4-23 LN	× 2	残置

女子便所		
LRS1-13 LN	× 5	残置
LEDブラケット	× 4	残置

男子便所		
LRS1-13 LN	× 7	残置
LEDブラケット	× 3	残置

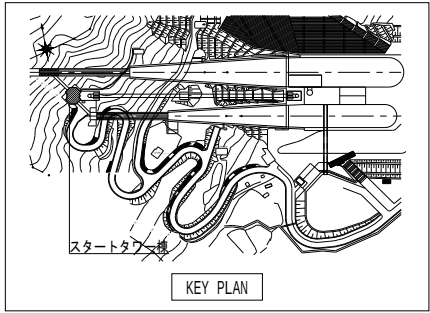
スキーラック室		
LRS6-4-48 LN9	× 2	残置
K1-LRS11-2	× 1	残置
SH1-FBF20-C	× 1	残置

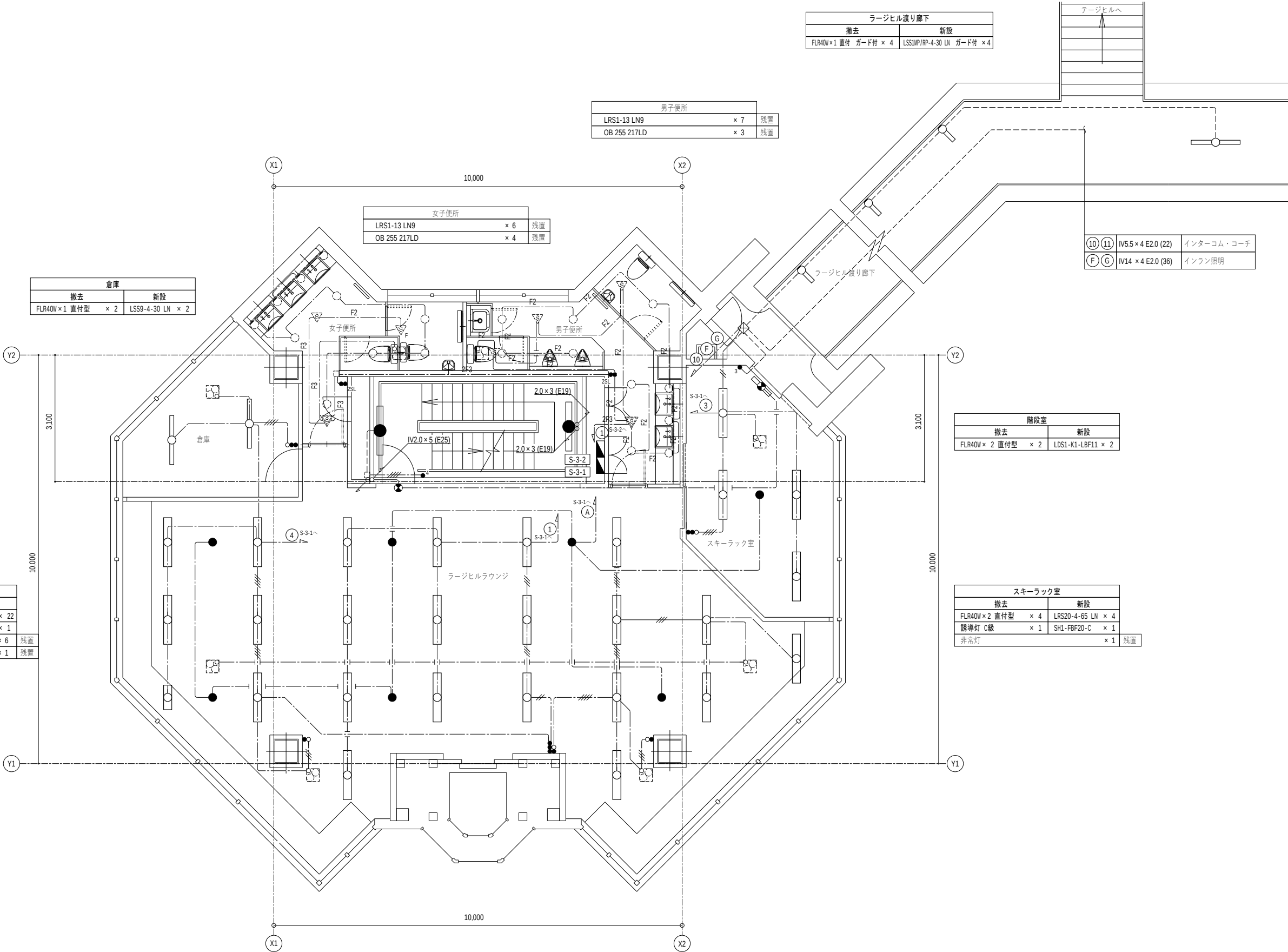
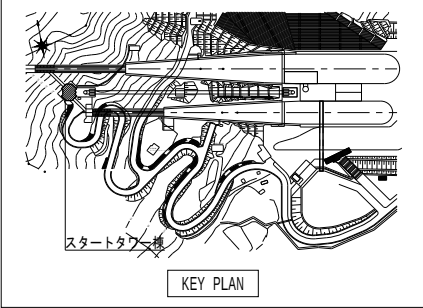
ベビールーム		
LRS6-4-48 LN9	× 1	残置

階段室		
撤去	新設	
FLR40W × 2 直付型	× 1	LDS1-K1-LBF11 × 1

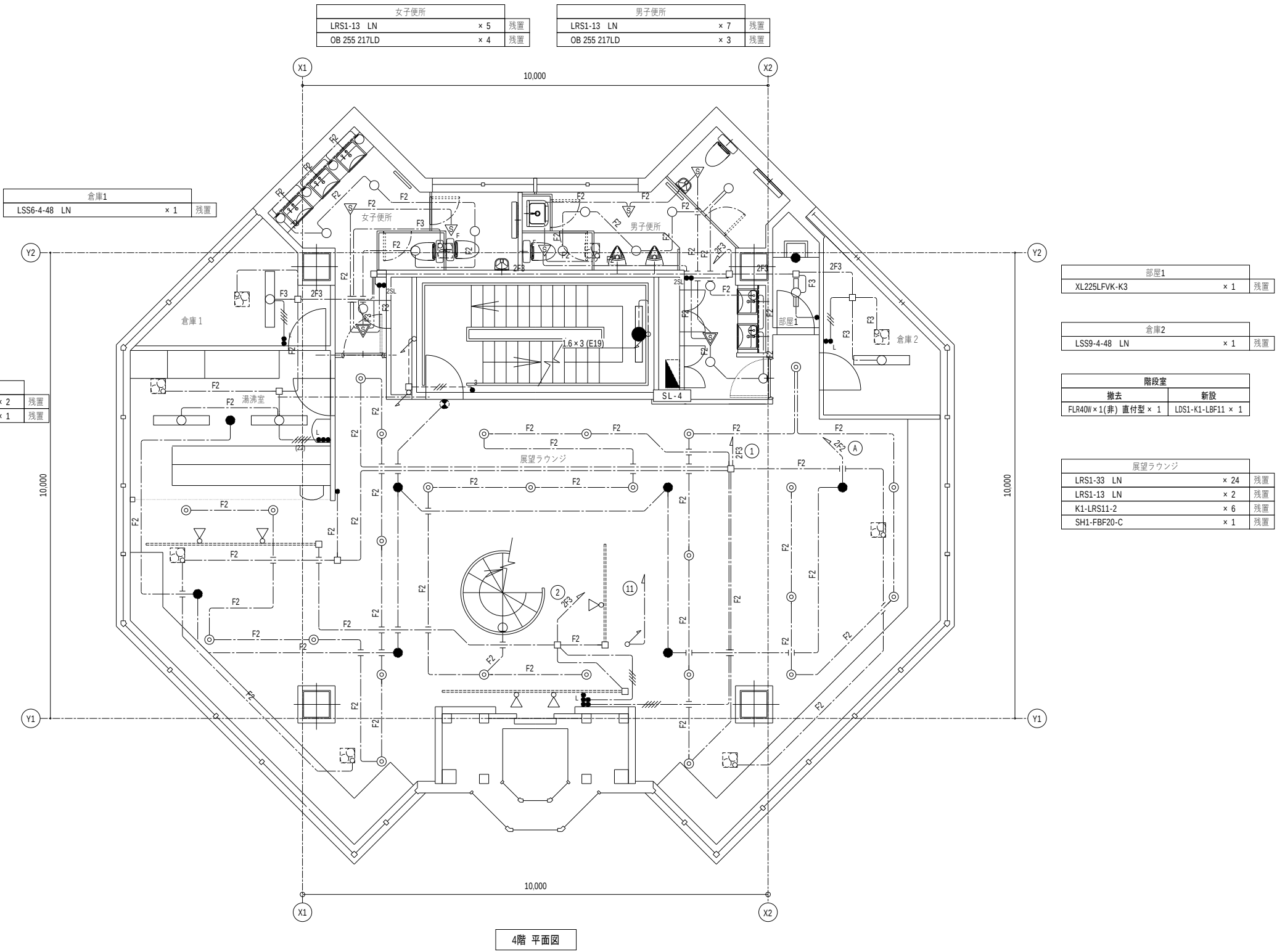
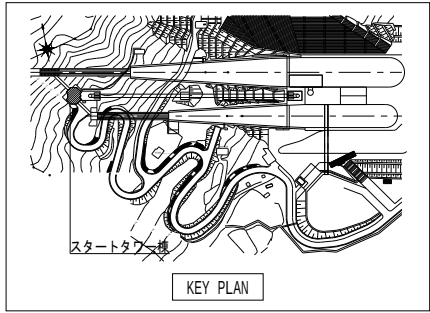
ノーマルヒルラウンジ		
LRS6-4-48 LN9	× 14	残置
K1-LRS11-2	× 5	残置
SH1-FBF20-C	× 1	残置

2階 平面図





3階平面図



女子便所			男子便所		
LRS1-13	LN	× 5	LRS1-13	LN	× 7
OB 255 217LD		× 4	OB 255 217LD		× 3

倉庫1		
LSS6-4-48	LN	× 1

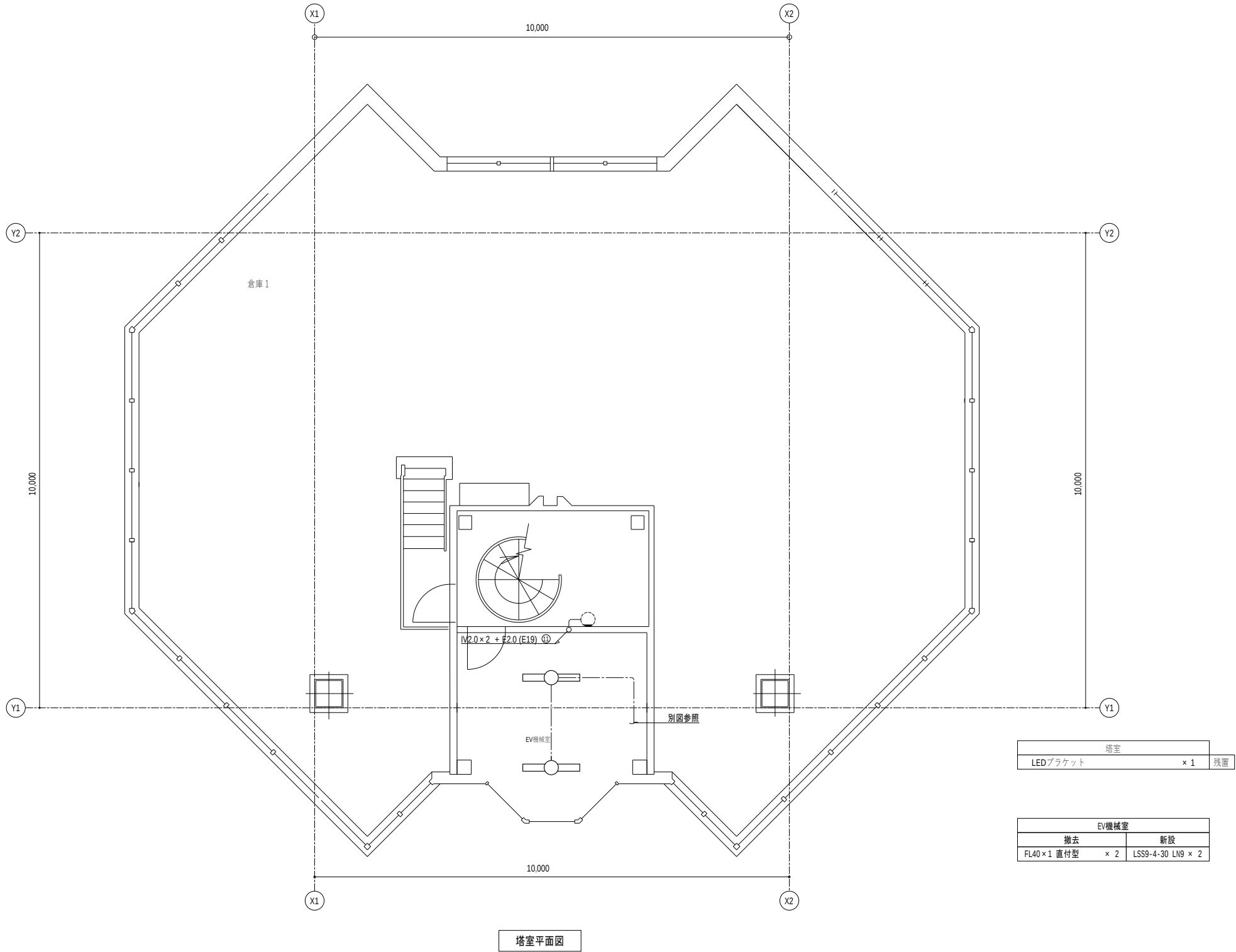
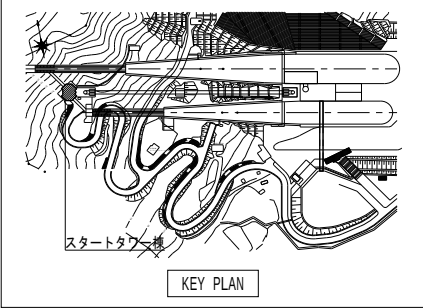
湯沸室		
LSS6-4-23	LN	× 2
K1-LRS11-2		× 1

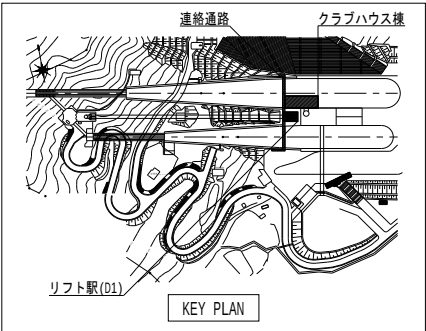
部屋1		
XL225LFBK-K3		× 1

倉庫2		
LSS9-4-48	LN	× 1

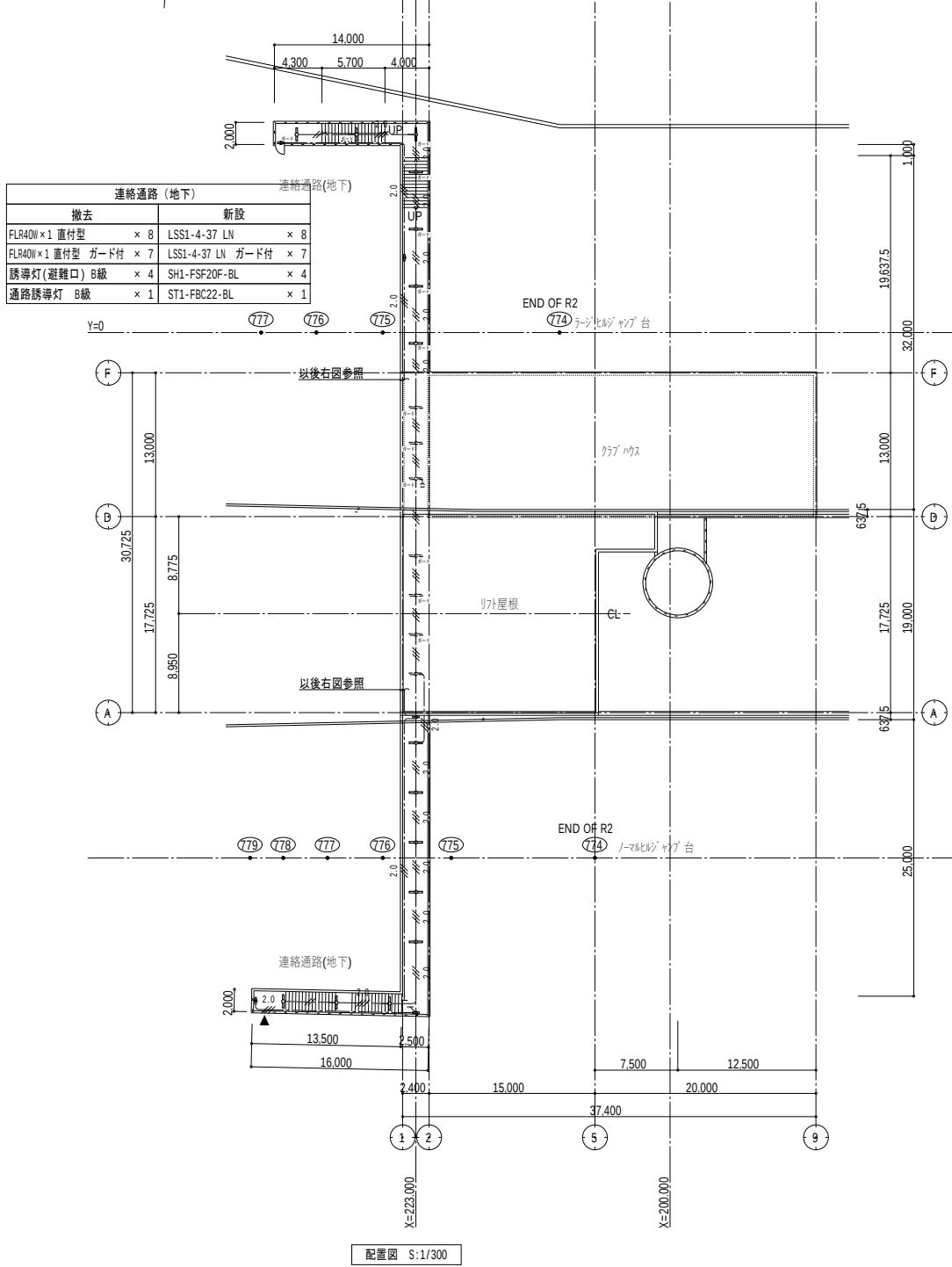
階段室		
撤去	新設	
FLR40W × 1(非) 直付型	× 1	LDS1-K1-LBF11 × 1

展望ラウンジ		
LRS1-33	LN	× 24
LRS1-13	LN	× 2
K1-LRS11-2		× 6
SH1-FBF20-C		× 1





凡 例		
記 号	名 称	摘 要
1. 特記なき配管配線は下記とする		
-----	天井ころがし配線	
-----	隠ぺい配管配線	
隠ぺい分保護管		
-----	IV2.0×2 PF(16)	残置
-----	IV2.0×2 + E1.6 PF(16)	残置
-----	IV1.6×2 PF(16)	残置
-----	IV1.6×3 PF(16)	残置
-----	IV1.6×4 PF(22)	残置
-----	IV1.6×5 PF(22)	残置
-----	IV1.6×6 PF(22)	残置
-----	IV2.0×3 PF(16)	残置
-----	IV2.0×5 PF(22)	残置
注記：特記なき細線の配線・機器は工事の対象外/残置とする。 特記なき太線の配線・機器は撤去/新設とする。		



配置図 S:1/300

連絡通路	
撤去	新設
FLR40W×1 直付 ガード付× 6	LSS1MP/RP-4-30 LNガード付 × 6
FLR40W×1 直付 × 1	LSS1MP/RP-4-30 LN × 1

ミーティングルーム・ワークスルूम	
撤去	新設
FLR40W×2 埋込型 × 46	LRS20-4-65 LN 連先端× 16
	LRS20-4-65 LN 連中間× 14
	LRS20-4-65 LN 連終端× 16
	連結金具 × 30
天井付誘導灯 B級 × 1	SH1-FSF20-BL × 1
壁付誘導灯 B級 × 4	SH1-FBF20-BL × 4

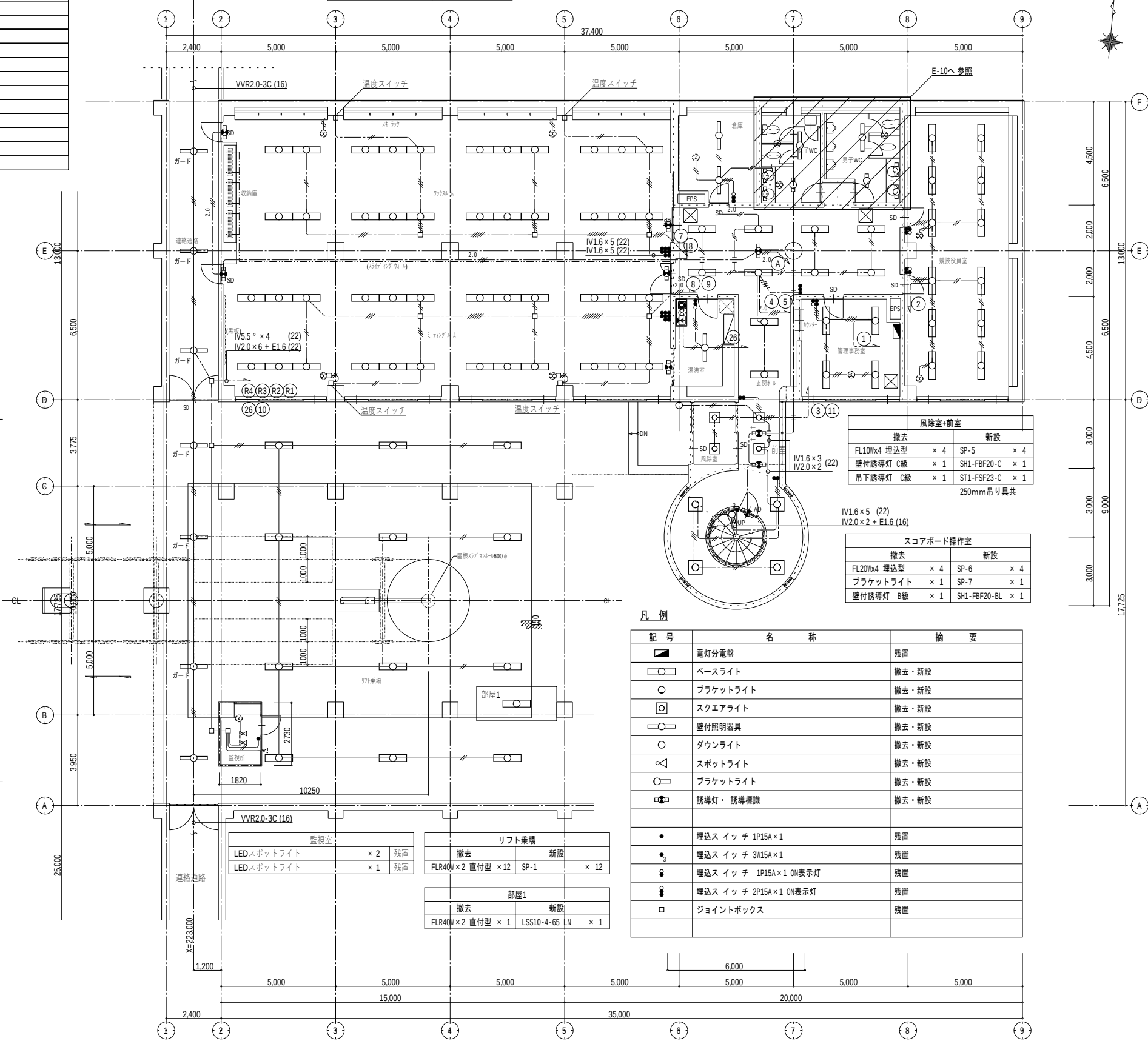
倉庫	
撤去	新設
FLR40W×2 埋込型 × 2	SP-3 × 2

湯沸室	
撤去	新設
FLR40W×2 直付型 × 1	LSS10-4-65 LN × 1

玄関ホール	
撤去	新設
FLR40W×2 埋込型 × 10	SP-4 × 10
天井付誘導灯 C級 × 1	ST1-FSF23-C × 1

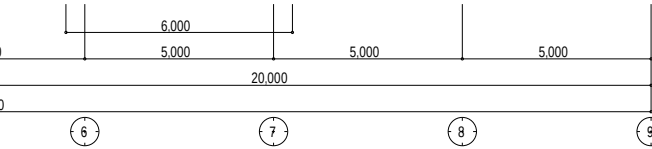
管理事務室	
撤去	新設
FLR40W×2 直付型 × 4	LSS10-4-65 LN × 4

競技役員室	
撤去	新設
FLR40W×2 埋込型 × 12	LRS20-4-48 LN × 12



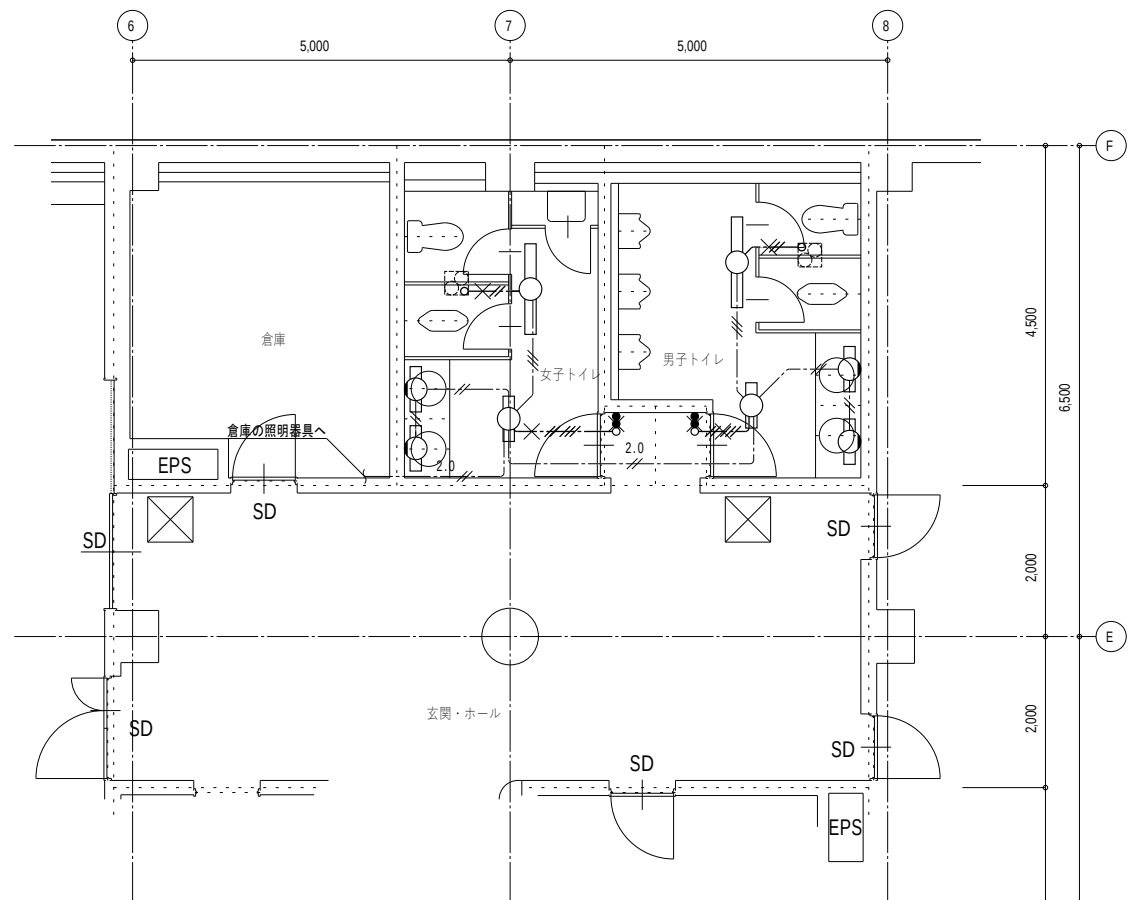
1階平面図 S:1/100

凡 例		
記 号	名 称	摘 要
■	電灯分電盤	残置
□	ベースライト	撤去・新設
○	ブラケットライト	撤去・新設
□	スクエアライト	撤去・新設
□	壁付照明器具	撤去・新設
○	ダウンライト	撤去・新設
△	スポットライト	撤去・新設
□	ブラケットライト	撤去・新設
□	誘導灯・誘導標識	撤去・新設
●	埋込スイッチ 1P15A×1	残置
●	埋込スイッチ 3W15A×1	残置
●	埋込スイッチ 1P15A×1 ON表示灯	残置
●	埋込スイッチ 2P15A×1 ON表示灯	残置
□	ジョイントボックス	残置



女子トイレ		
FL40W×1 直付	×1	撤去
FL20W×1 直付型	×1	撤去
ブラケットライト	×2	撤去

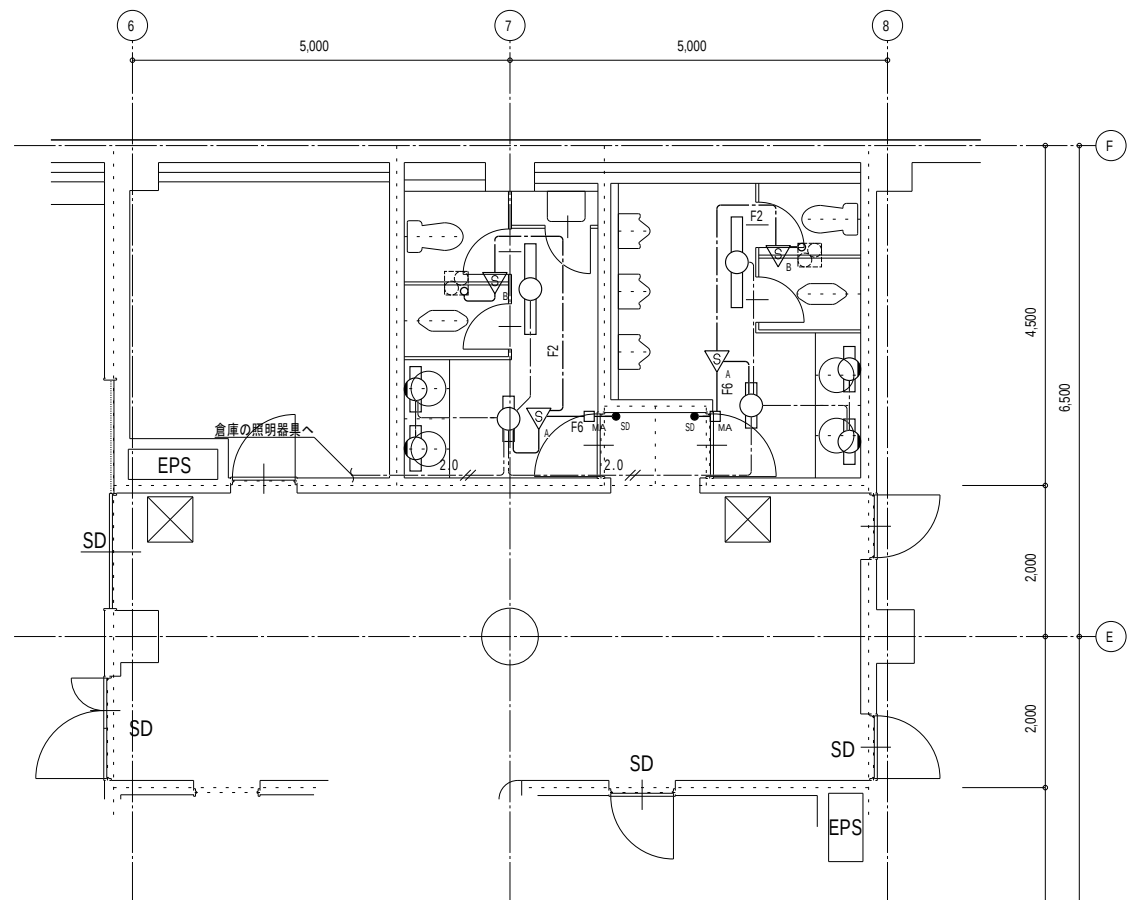
男子トイレ		
FL40W×1 直付型	×1	撤去
FL20W×1 直付型	×1	撤去
ブラケットライト	×2	撤去



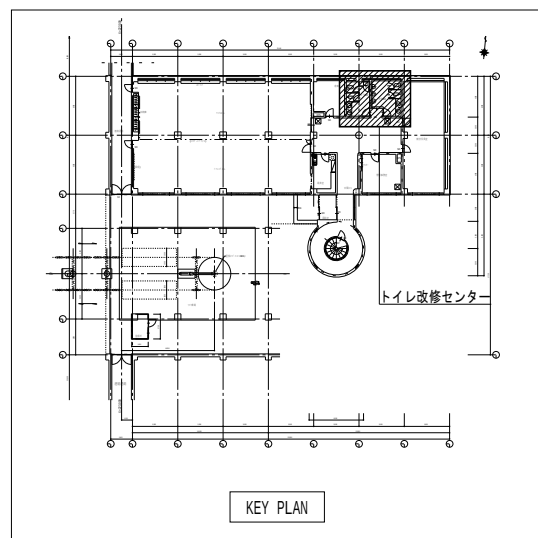
便所詳細図 改修前

女子トイレ		
LSS9-4-30 LN	× 1	新設
LSS9-2-15 LN	× 1	新設
LBF3MP/RP-2-13	× 2	新設

男子トイレ		
LSS9-4-30 LN	× 1	新設
LSS9-2-15 LN	× 1	新設
LBF3MP/RP-2-13	× 2	新設

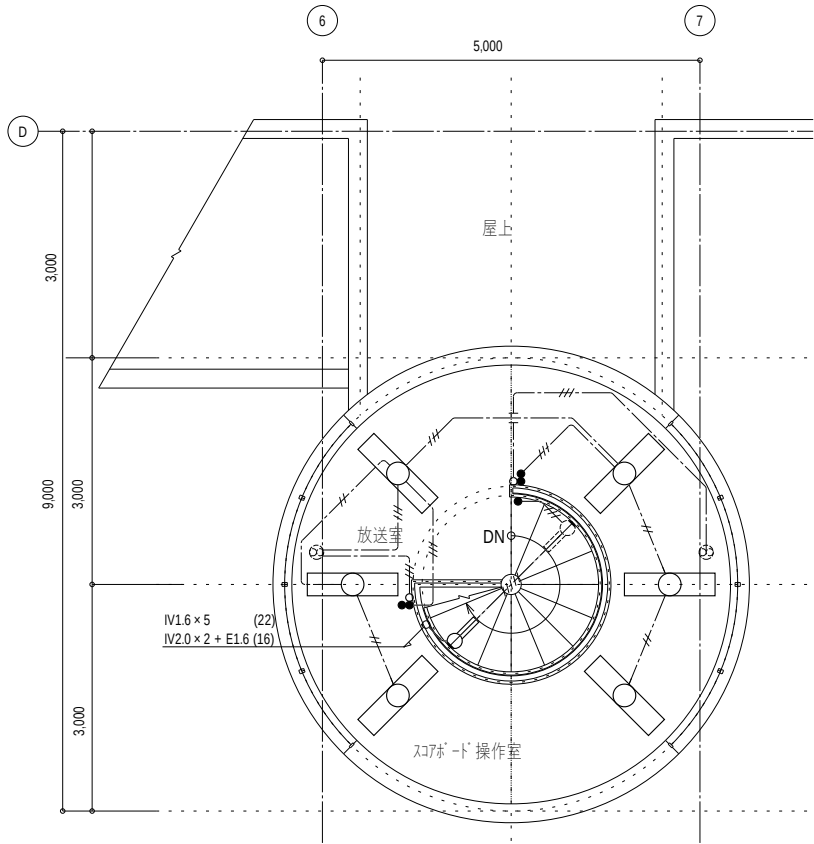
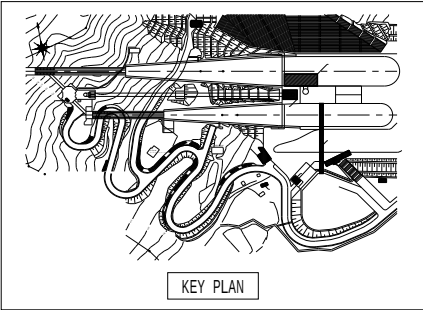


便所詳細図 改修後



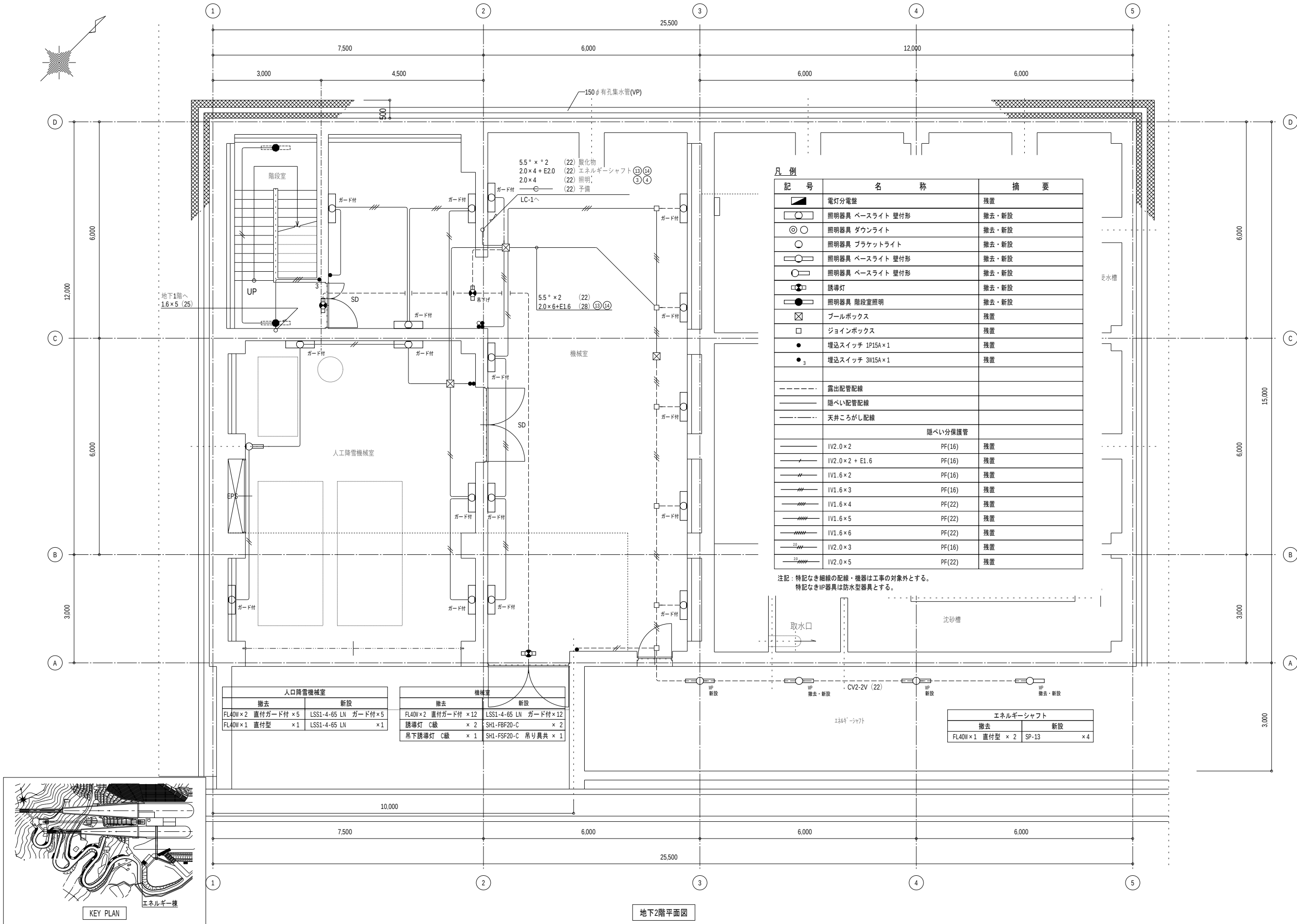
記 号	名 称	摘 要	記 号	名 称	摘 要	記 号	名 称	摘 要
	照明器具 ベースライト	撤去・新設		埋込スイッチ 1P15A×2 (ON表示灯付)	撤去		IV1.6×5 (PF22)	撤去
	照明器具 ブラケットライト	撤去・新設		熱線センサー付自動スイッチ 操作ユニット 2回路用	新設		IV2.0-2C (PF16)	撤去
	照明器具 ベースライト	撤去・新設						
	換気扇	残置					EW-EEF1.6-2C (PF16)	新設
	熱線センサー付自動スイッチ 親器 8A 広角検知形	新設		天井ごろがし配線			EW-EEF1.6-3C (PF16)	新設
	熱線センサー付自動スイッチ 子器	新設		隠べい保護管			EW-EEF1.6-3C×2 (PF22)	新設
				IV1.6×2 (PF16)	撤去		1 種金属線ひA型	新設
				IV1.6×3 (PF16)	撤去			

注記：特記なき細線の配線・機器は工事の対象外とする。



スコアボード操作室			
撤去		新設	
FLR40W×2 埋込型	×6	LRS20-4-65 LN	×6
ブラケットライト	×1	SP-7	×1

2階 平面図 S:1/50



凡例

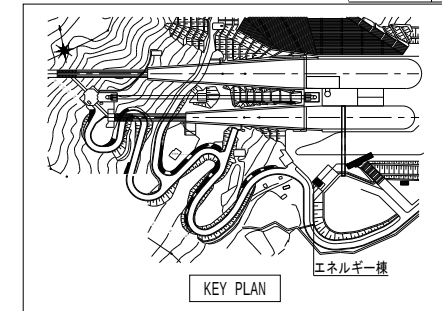
記号	名称	摘要
	電灯分電盤	残置
	照明器具 ベースライト 壁付形	撤去・新設
	照明器具 ダウンライト	撤去・新設
	照明器具 ブラケットライト	撤去・新設
	照明器具 ベースライト 壁付形	撤去・新設
	照明器具 ベースライト 壁付形	撤去・新設
	誘導灯	撤去・新設
	照明器具 階段室照明	撤去・新設
	ブルーボックス	残置
	ジョインボックス	残置
	埋込スイッチ 1P15A×1	残置
	埋込スイッチ 3W15A×1	残置
	露出配管配線	
	隠ぺい配管配線	
	天井こがし配線	
	隠ぺい分保護管	
	IV2.0×2	PF(16) 残置
	IV2.0×2 + E1.6	PF(16) 残置
	IV1.6×2	PF(16) 残置
	IV1.6×3	PF(16) 残置
	IV1.6×4	PF(22) 残置
	IV1.6×5	PF(22) 残置
	IV1.6×6	PF(22) 残置
	IV2.0×3	PF(16) 残置
	IV2.0×5	PF(22) 残置

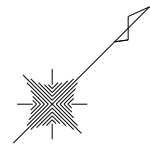
注記：特記なき細線の配線・機器は工事の対象外とする。
特記なきWP器具は防水型器具とする。

人口降雪機械室	
撤去	新設
FL40W×2 直付ガード付 ×5	LSS1-4-65 LN ガード付×5
FL40W×1 直付型 ×1	LSS1-4-65 LN ×1

機械室	
撤去	新設
FL40W×2 直付ガード付 ×12	LSS1-4-65 LN ガード付×12
誘導灯 C級 ×2	SH1-FBF20-C ×2
吊下誘導灯 C級 ×1	SH1-FSF20-C 吊り具共 ×1

エネルギーシャフト	
撤去	新設
FL40W×1 直付型 ×2	SP-13 ×4





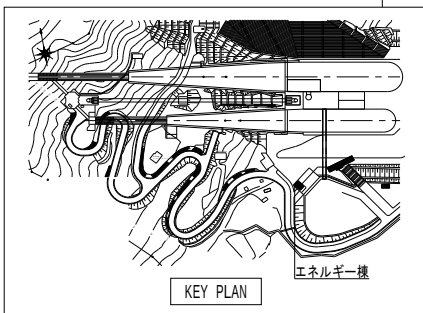
監視室			
撤去		新設	
FLR40S×2	直付ガード付 ×1	LSS1-4-65 LN	ガード付 ×1
誘導灯	C級 × 1	SH1-FBF20-C	× 1

階段室			
撤去		新設	
FL40H×1(非)	直付型 × 2	LDS1-KL-LBF11	× 2

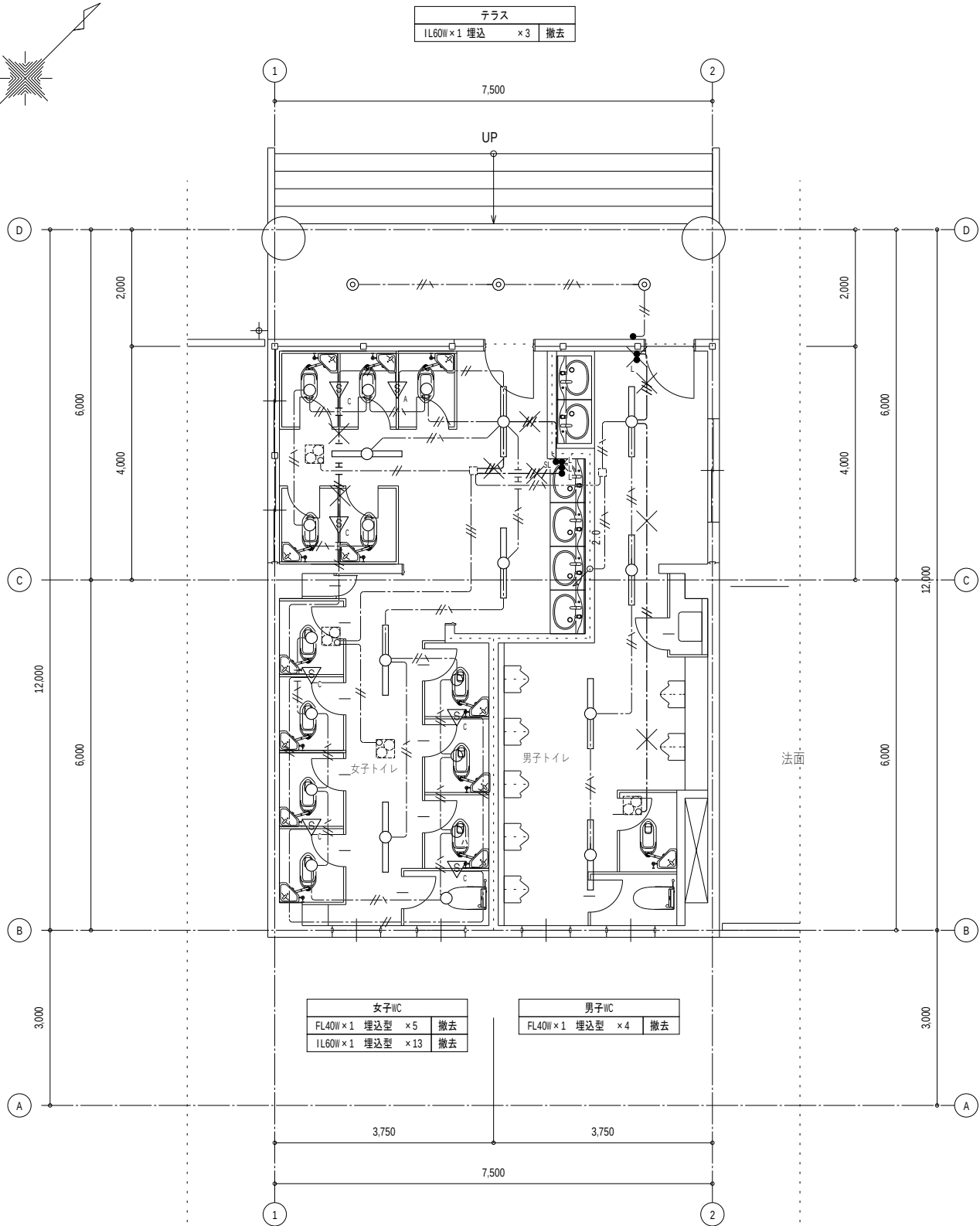
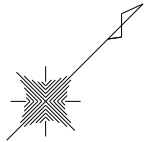
電気室			
撤去		新設	
FL40H×2	直付ガード付 × 5	LSS1-4-65 LN	ガード付 × 5
FL40H×2	直付 × 1	LSS1-4-65 LN	× 1

飲用受水槽室			
撤去		新設	
FL40H×1	壁付ガード付 × 4	LSS1-4-30 LN	ガード付 × 4

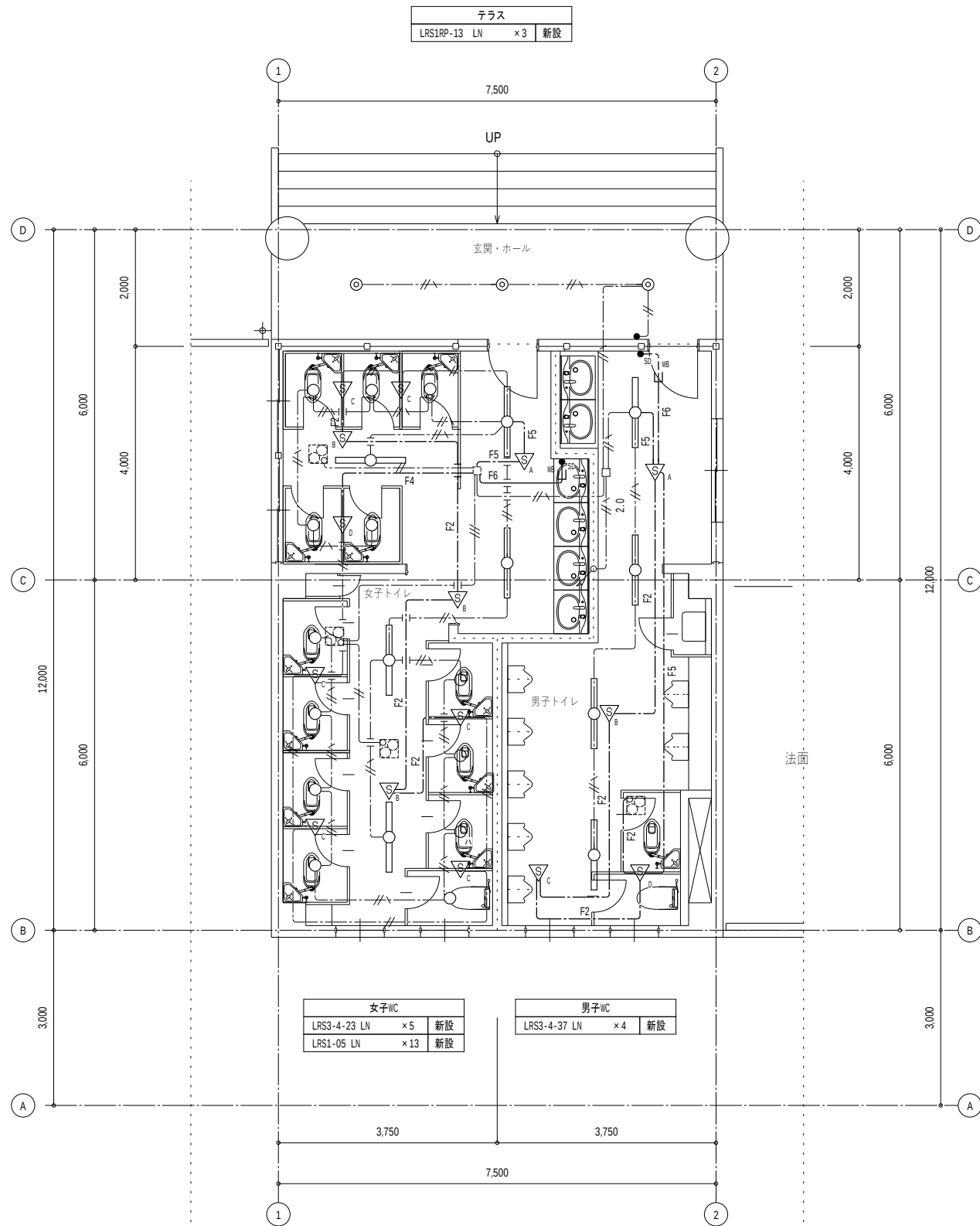
通路			
撤去		新設	
FLR40S×1	壁付 × 4	LSS1-4-48 LN	× 4



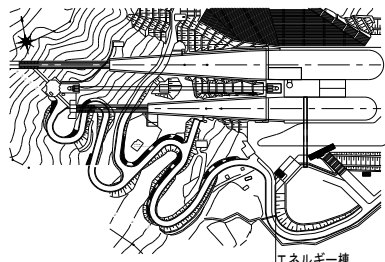
地下1階平面図



1階 平面図 【改修前】



1階 平面図 【改修後】



KEY PLAN

凡 例

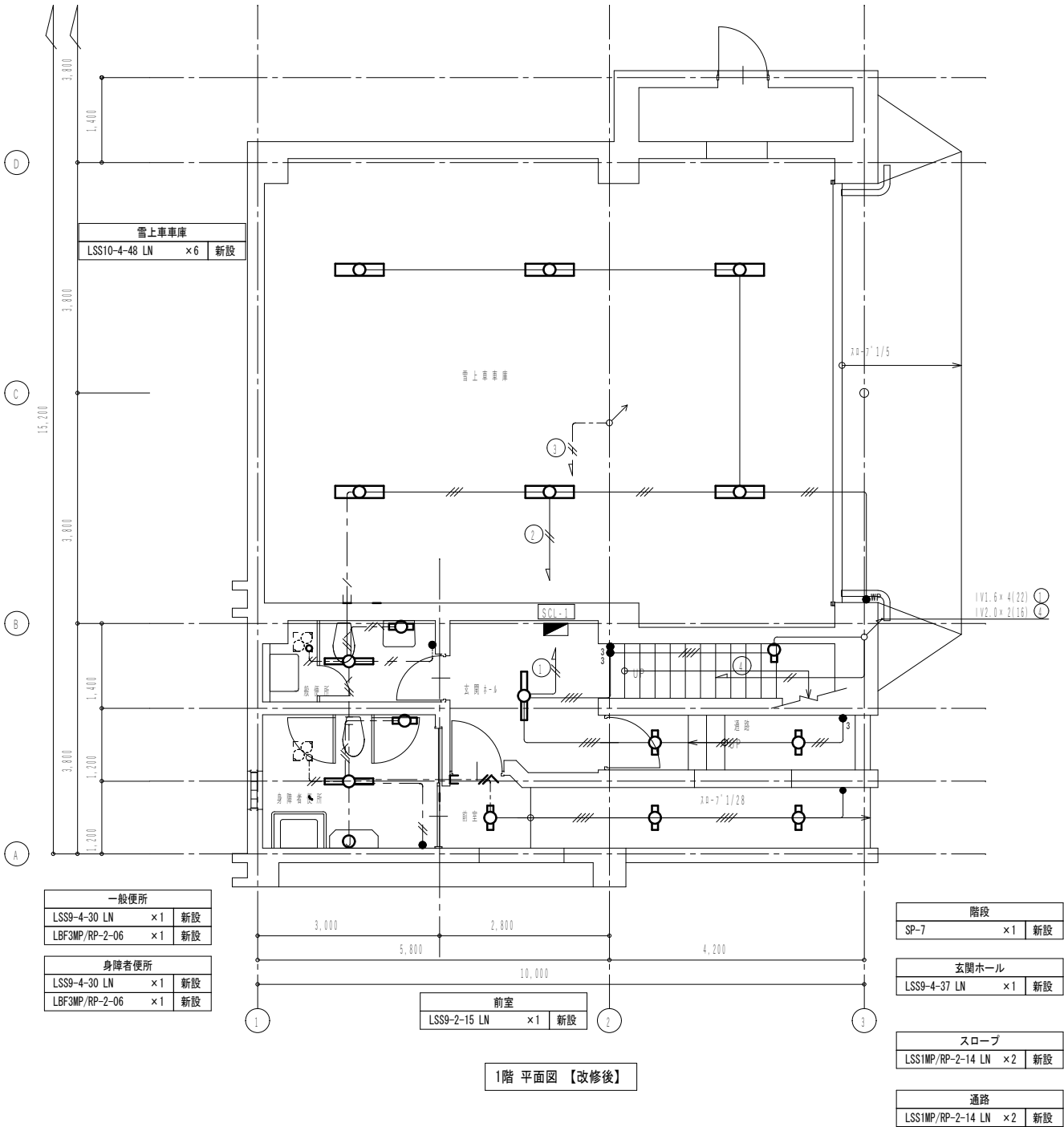
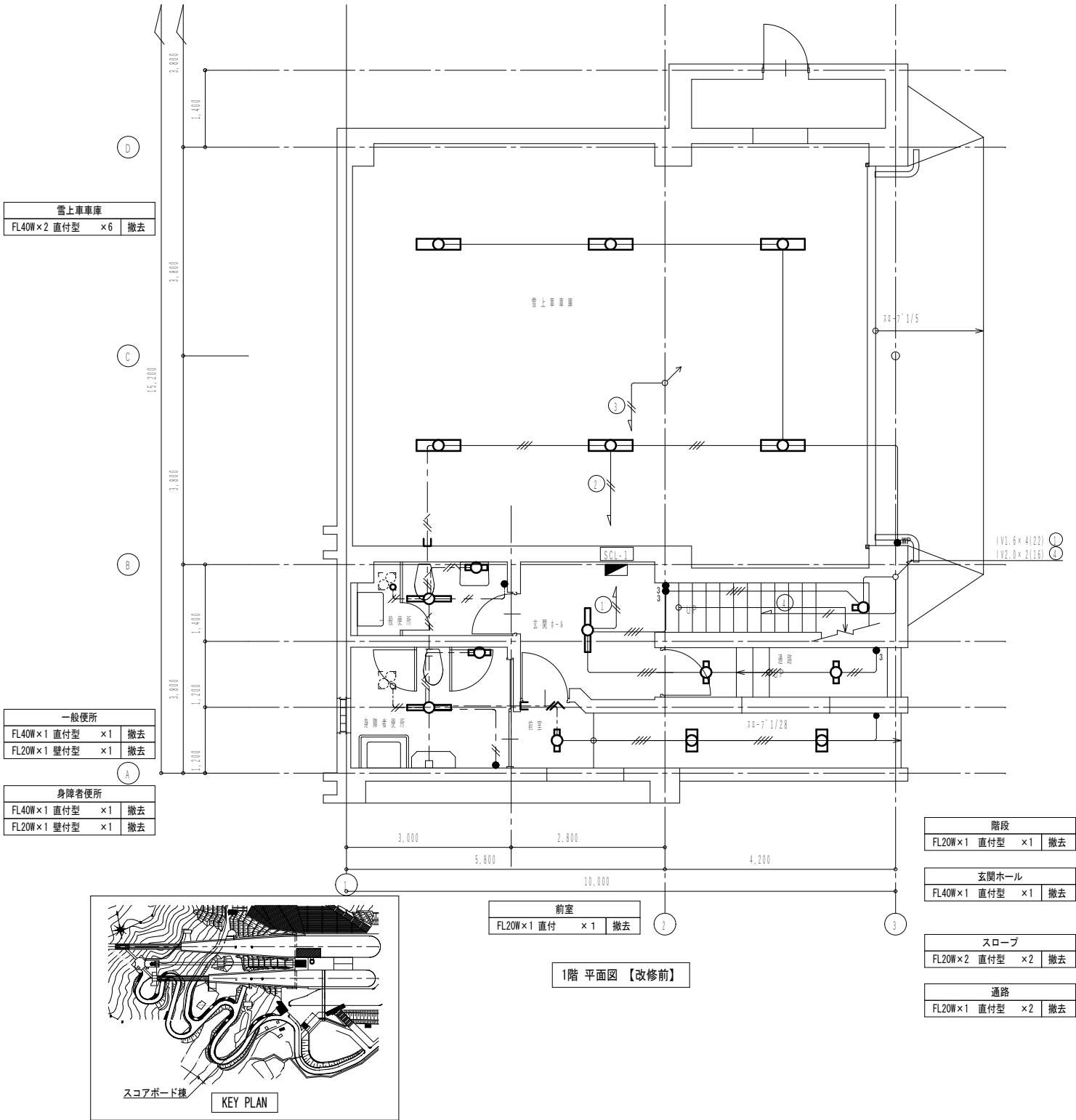
記 号	名 称	摘 要	記 号	名 称	摘 要	記 号	名 称	摘 要
	照明器具 ベースライト			熱線センサー付自動スイッチ 子器 換気扇接続端子付			IV1.6×3	
	照明器具 ダウンライト			埋込スイッチ 1P15A×1	プレート共		IV1.6×5	
	照明器具 ダウンライト			熱線センサー付自動スイッチ 操作ユニット 2回路用			IV2.0×3 (1本アース)	
	換気扇			熱線センサー付自動スイッチ 操作ユニット 1回路用			隠ぺい分保護管	
	熱線センサー付自動スイッチ 親器 8A 広角検知形						EM-EEF1.6-2C	(既設管)
	熱線センサー付自動スイッチ 子器 広角検知形			天井ごろし配線			EM-EEF1.6-3C	(既設管)
	熱線センサー付自動スイッチ 子器			IV1.6×2			EM-EEF1.6-3C+2C	(既設管)
				IV1.6×3 (1本アース)				

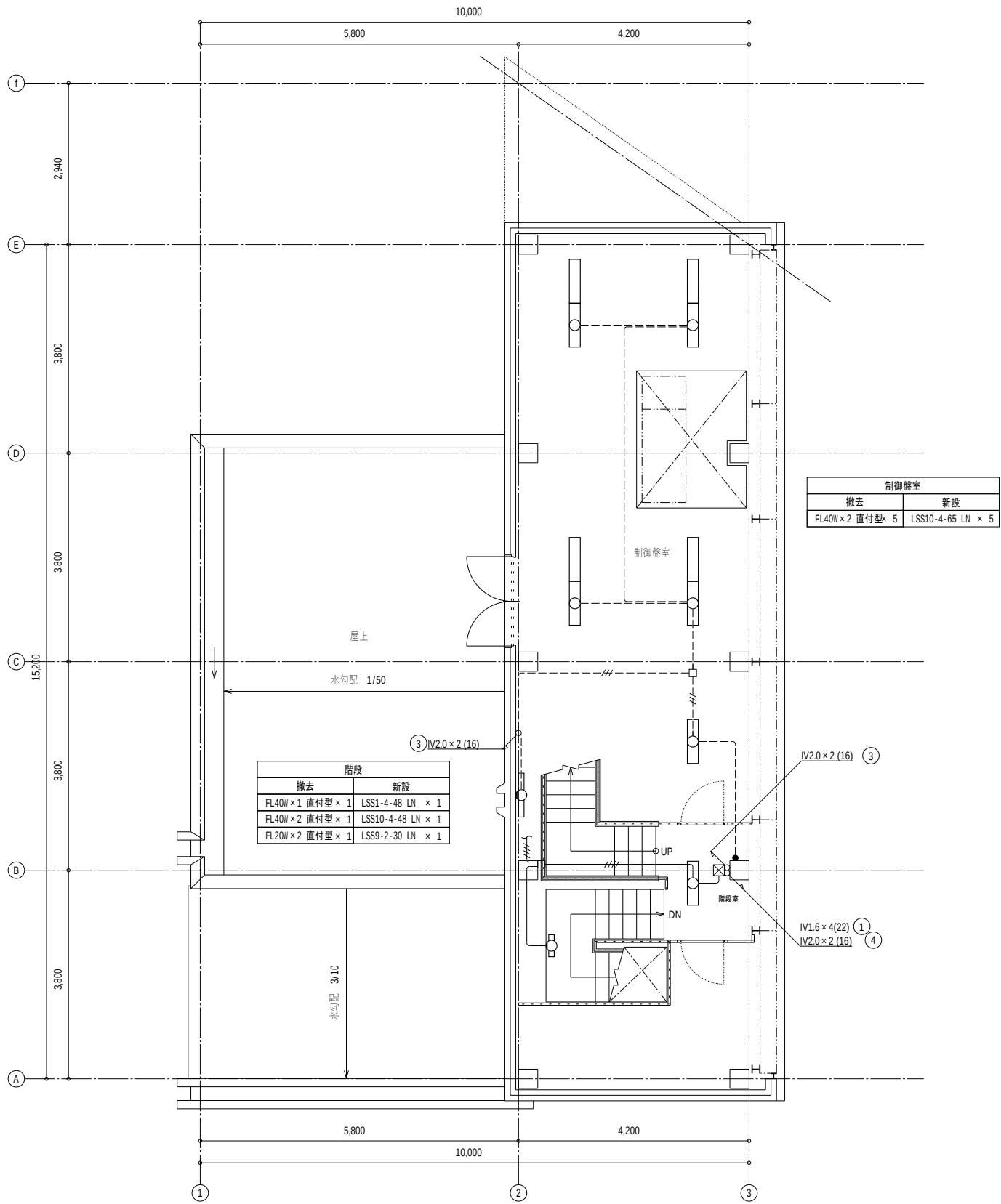
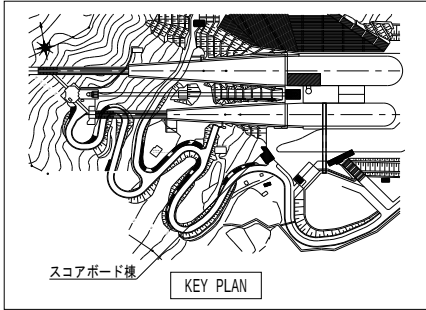
注記：特記なき細線の配線・機器は工事の対象外とする。

凡 例

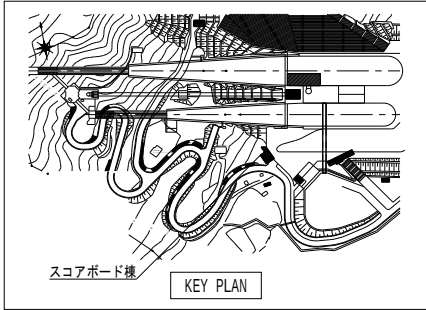
記 号	名 称	摘 要	記 号	名 称	摘 要	記 号	名 称	摘 要
	電灯分電盤	残置		埋込スイッチ 3W15A×1	残置		IV1.6×3 (PF16)	残置
	照明器具 ベースライト	撤去・新設		熱線センサー付自動スイッチ 操作ユニット 1回路用	新設		IV1.6×4 (PF16)	残置
	照明器具 ベースライト	撤去・新設					IV1.6×5 (PF22)	残置
	照明器具 ベースライト	撤去・新設		天井ころがし配線			IV2.0×3 (1本アース) (PF22)	残置
	照明器具 ブラケットライト	撤去・新設		隠ぺい分保護管			EM-EEF1.6-2C (既設管)	新設
				IV1.6×2 (PF16)	残置		EM-EEF1.6-3C (既設管)	新設
	換気扇	残置		IV1.6×3 (1本アース) (PF16)	残置		EM-EEF1.6-3C×2 (既設管)	新設
	熱線センサー付自動スイッチ 親器 8A 広角検知形	新設					EM-EEF2.0-3C (既設管)	新設
	埋込スイッチ 1P15A×1	残置／撤去・新設					1種金属線ひA型	新設

注記：特記なき細線の配線・機器は工事の対象外とする。





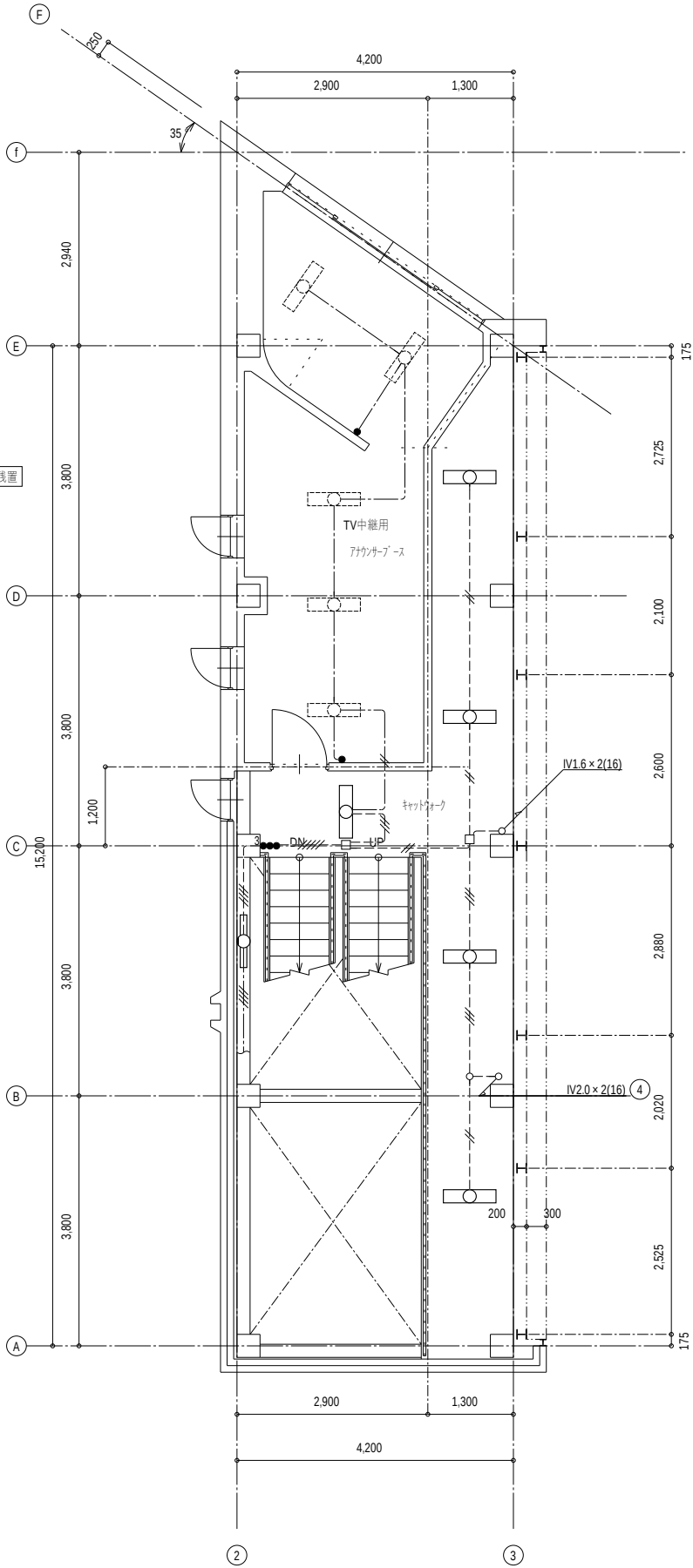
2階 平面図



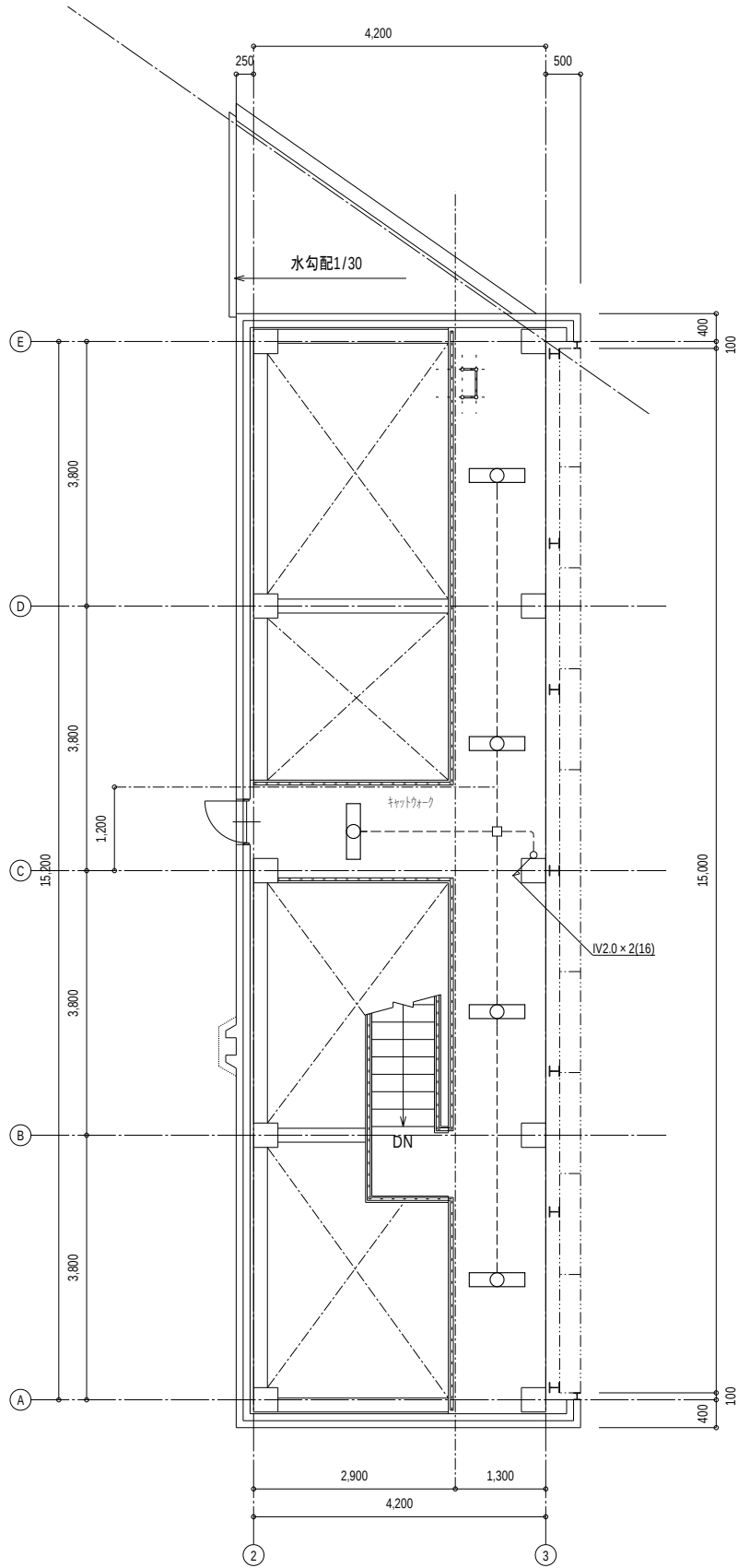
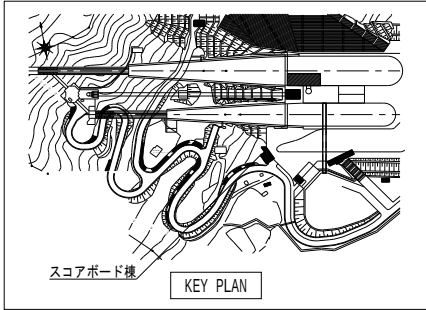
TV中継用			
FL40W×2 直付型	× 5	残置	

階段	
撤去	新設
FL40W×1 直付型×1	LSS1-4-48 LN × 1

キャットウォーク	
撤去	新設
FL40W×2 直付型×5	LSS10-4-65 LN × 5



3階 平面図



キャットウォーク	
撤去	新設
FL40W×2 直付型× 5	LSS10-4-65 LN × 5

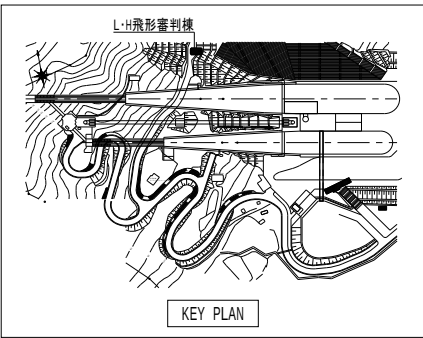
4階 平面図

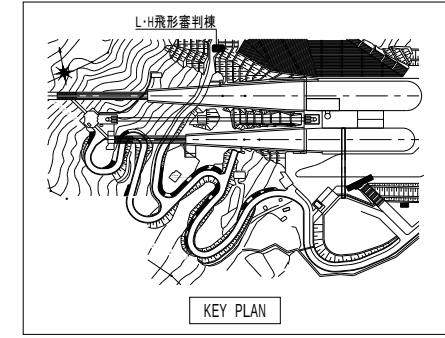
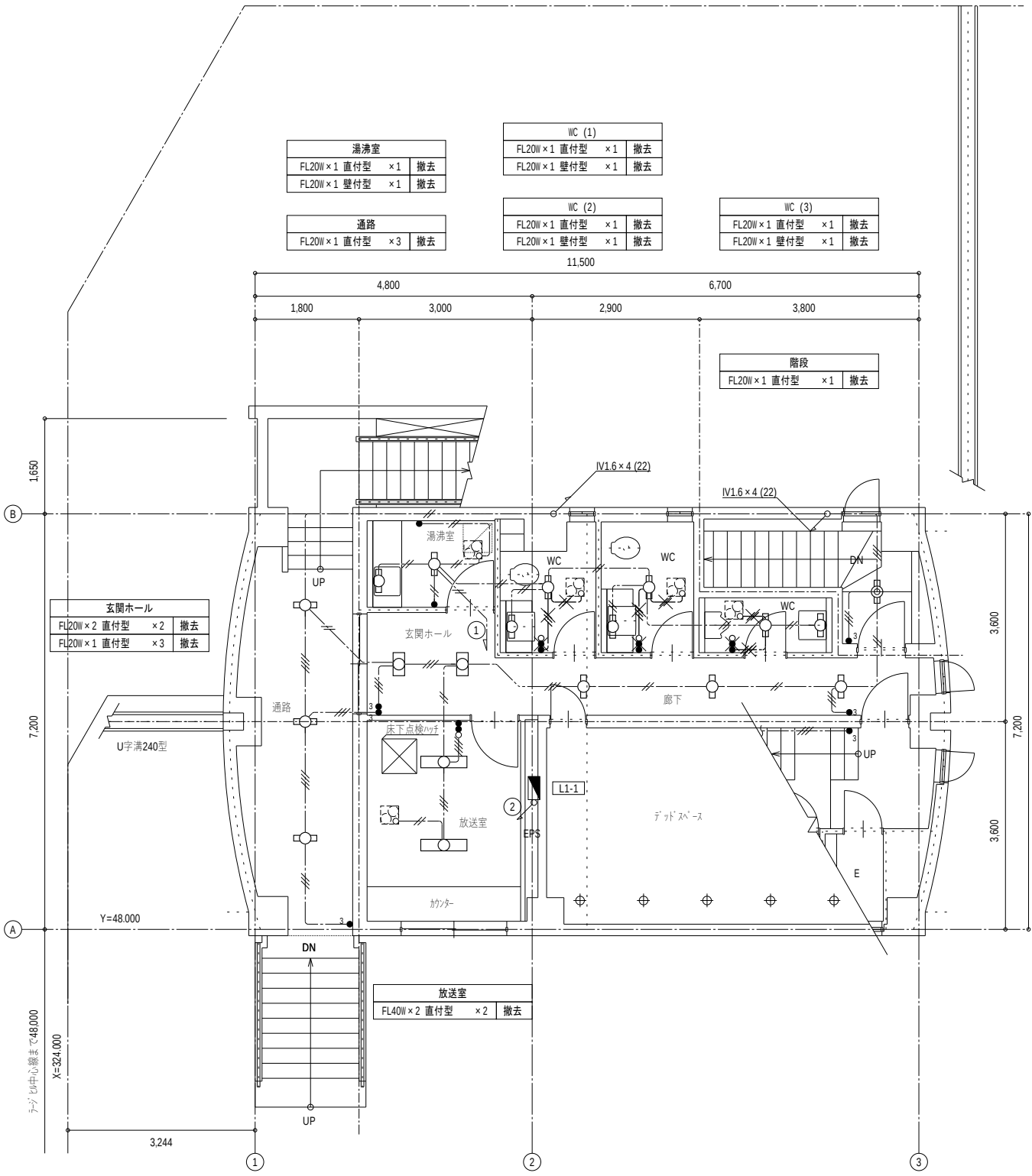
The floor plan shows a rectangular room with a grid system. Horizontal grid lines are labeled 1, 2, and 3. Vertical grid lines are labeled A and B. The room contains a staircase labeled 'UP' and a counter labeled 'カウンター'. A calculation room labeled '計算室' is also indicated. The plan includes dimensions for the overall room and the calculation room. A table at the bottom right lists equipment changes.

計算室	
撤去	新設
FL40W×2 直付型 × 9	LSS10-4-48 LN × 9

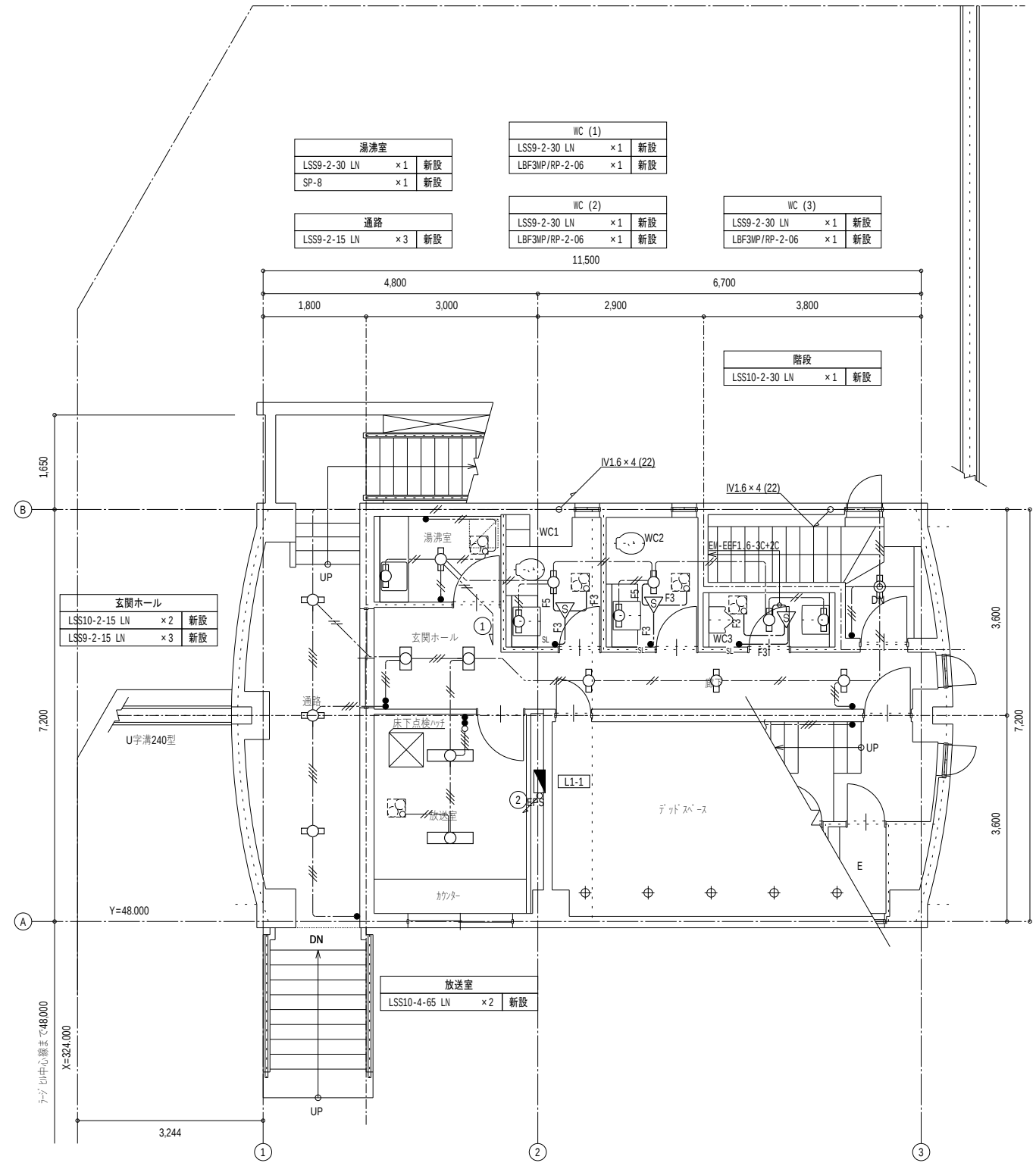
BF階 平面図

注記：特記なき細線の配線・機器は工事の対象外とする。





1F階 平面図 (改修前)



1F階 平面図 (改修後)

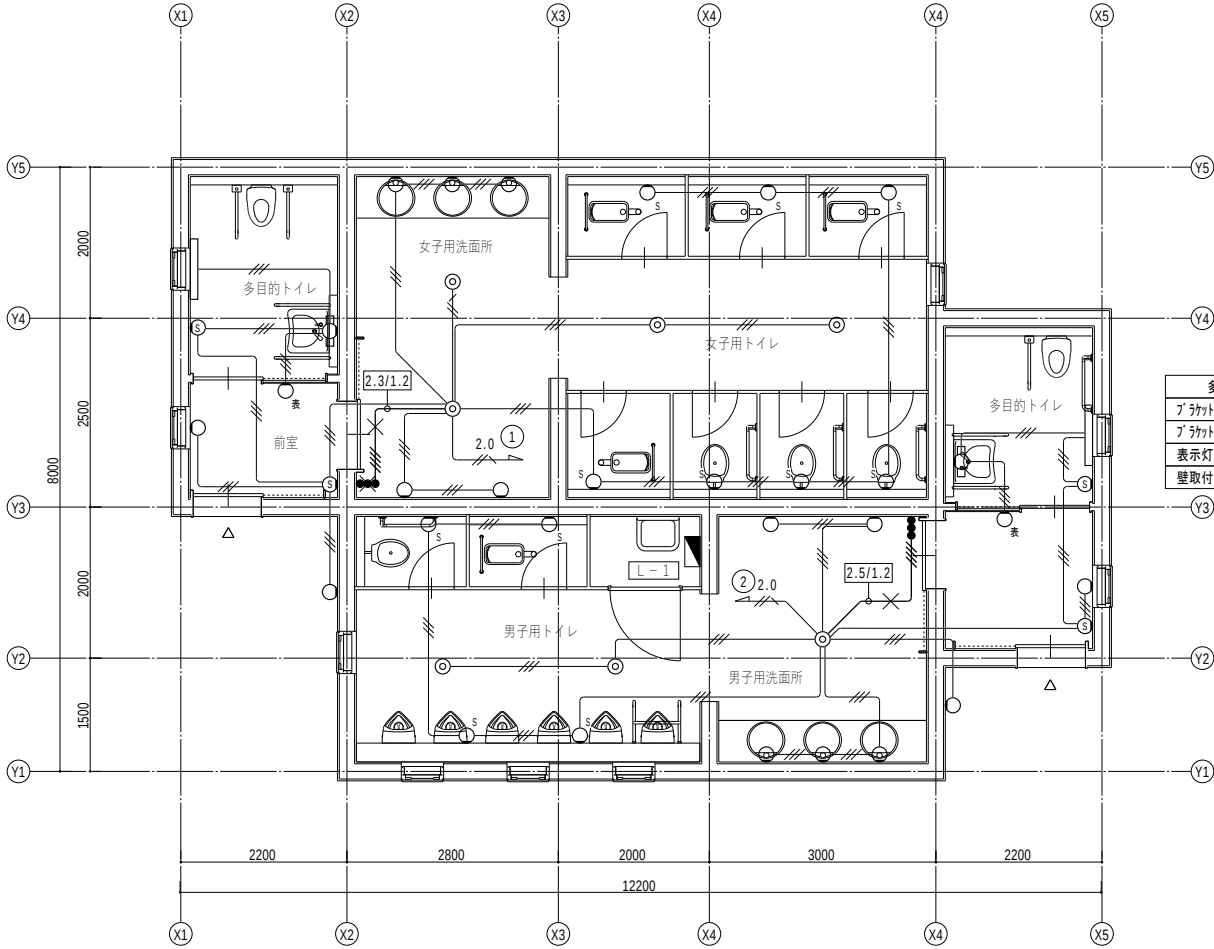
屋外	
撤去	新設
FL20W × 1 直付型 × 1	LBF3MP/RP-2-13 × 1



多目的トイレ(女の子)			
ブラケットライト FL20W×1型×1	撤去		
ブラケットライト FL40W×1型×1	撤去		
表示灯 埋込	×1	撤去	
壁取付センサ	×1	撤去	

女子用洗面所			
シリングライトΦ115 ×2	撤去		
ブラケットライト	×5	撤去	

女子用トイレ			
シリングライトΦ115 ×2	撤去		
ブラケットライト	×7	撤去	



改修前

前室+軒下(女の子)			
ブラケットライト	×2	撤去	
壁取付センサ	×1	撤去	

男子用トイレ			
シリングライトΦ115 ×2	撤去		
ブラケットライト	×4	撤去	

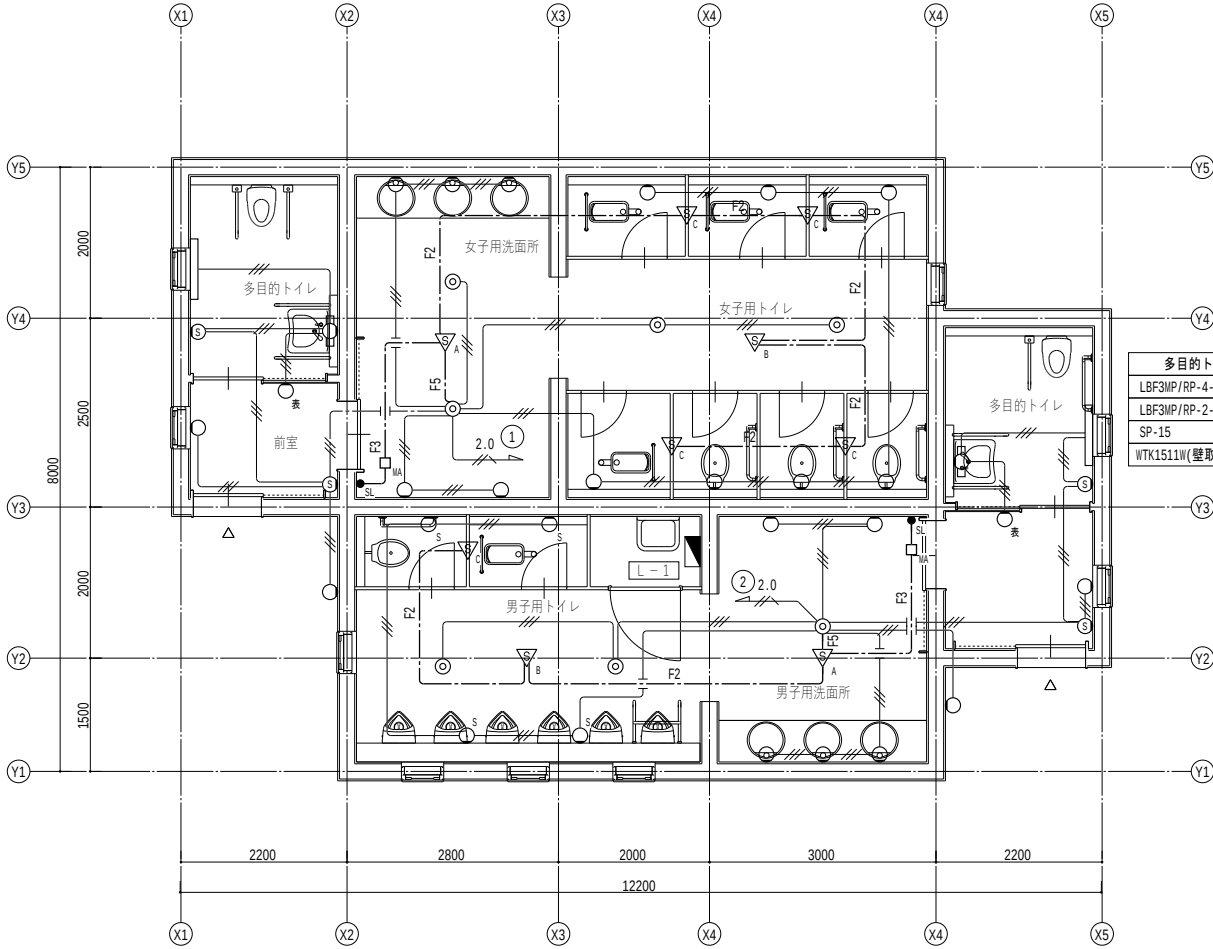
男子用洗面所			
シリングライトΦ115 ×1	撤去		
ブラケットライト	×5	撤去	

前室+軒下(男の子)			
ブラケットライト	×2	撤去	
壁取付センサ	×1	撤去	

多目的トイレ(女の子側)			
LBF3MP/RP-4-26	×1	新設	
LBF3MP/RP-2-13	×1	新設	
SP-15	×1	新設	
WTK1511W(壁取付センサ)×1	新設		

女子用洗面所			
SP-12	×2	新設	
SP-09	×5	新設	

女子用トイレ			
SP-12	×2	新設	
SP-09	×7	新設	



改修後

前室+軒下(女の子)			
SP-10	×1	新設	
SP-11	×1	新設	
WTK1511W(壁取付センサ)×1	新設		

男子用トイレ			
SP-12	×2	新設	
SP-09	×4	新設	

男子用洗面所			
SP-12	×1	新設	
SP-09	×5	新設	

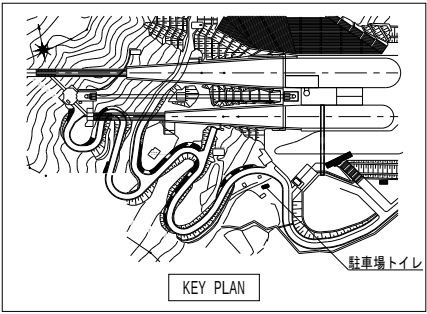
前室+軒下(男の子)			
SP-10	×1	新設	
SP-11	×1	新設	
WTK1511W(壁取付センサ)×1	新設		

凡 例

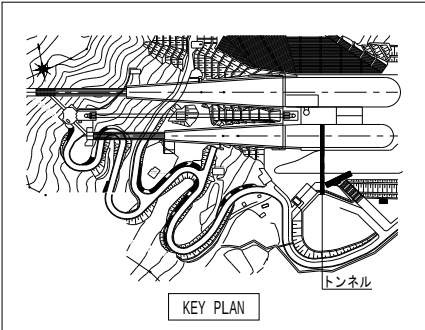
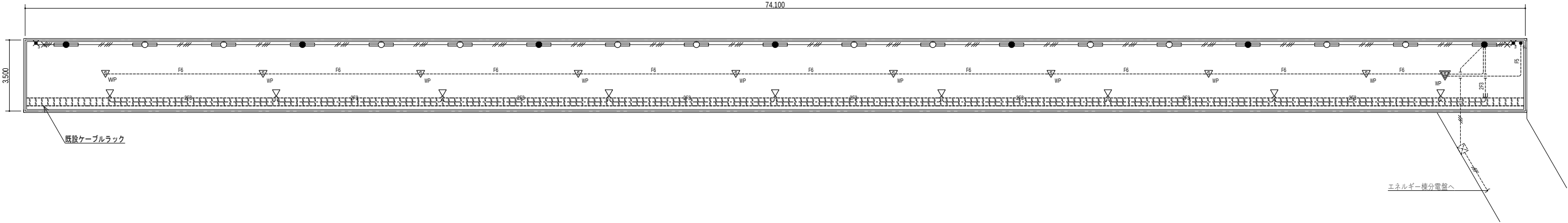
熱線センサー付自動スイッチ 子器 広角検知形

記 号	名 称	摘 要	記 号	名 称	摘 要	記 号	名 称	摘 要
■	電灯分電盤	残置	▽ _B	熱線センサー付自動スイッチ 子器 広角検知形	新設	ⅡV1.6×3	(PF16)	
◎	照明器具 シリングライト	撤去・新設		露出取付ボックス共		ⅡV1.6×4	(PF22)	
○	照明器具 ブラケットライト	撤去・新設	▽ _C	熱線センサー付自動スイッチ 子器	新設	2.0	ⅡV2.0×3 (1本アース)	(PF16)
○ _S	照明器具 ブラケットライト 内蔵センサー付	撤去		露出取付ボックス共				
○ _表	照明器具 表示灯	撤去・新設	●	埋込スイッチ 1P15A×3	撤去	F2	EM-EEF1.6-2C	
□	照明器具 ブラケットライト	撤去・新設	● _{SL}	熱線センサー付自動スイッチ 操作ユニット 1回路用	新設	F3	EM-EEF1.6-3C	
□	照明器具 ブラケットライト	撤去・新設				□ _{MA}	立下げ部分は1種金属線び4型で保護する	
③	熱線センサー付自動スイッチ(壁取付)	撤去・新設	---	天井ふところ配線				
▽ _A	熱線センサー付自動スイッチ 観器 8A 広角検知形	新設		隠ぺい分保護管				
	露出取付ボックス共		ⅡV1.6×2	(PF16)				

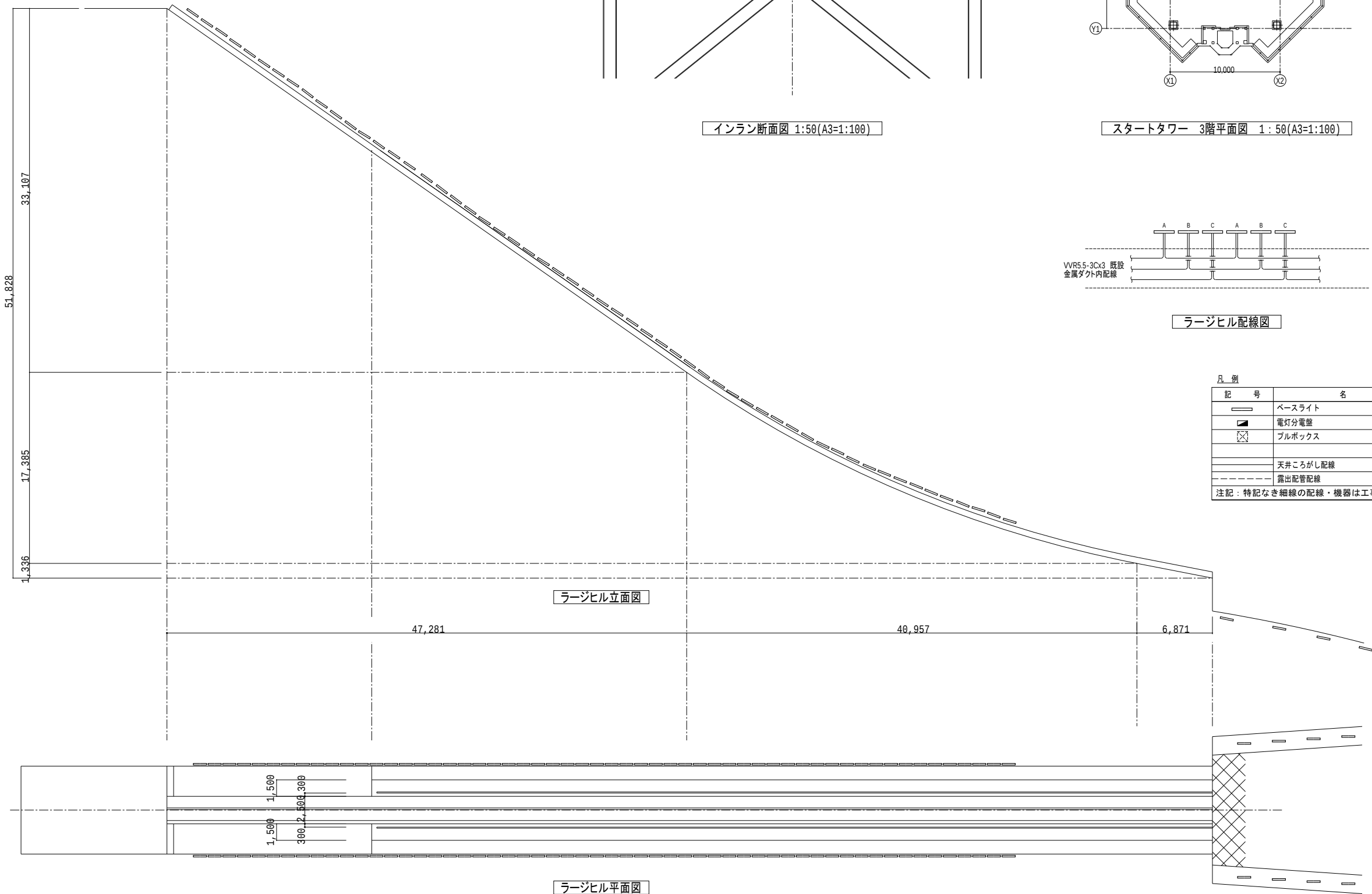
注記：特記なき細線の配線・機器は工事の対象外とする。



トンネル			
撤去	新設		
FL40W×1 直付型 × 12	LSS1MP/RP-4-64 LN× 12		
FL40W×1 直付型（非）× 7	／＼1 × 7		
	SP-14 × 9	新設	

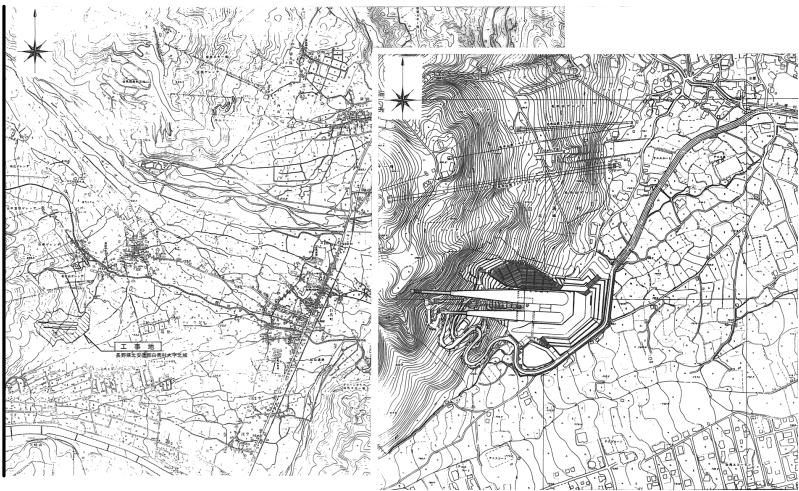


凡 例		
記 号	名 称	摘 要
	照明器具 FL40W×1	撤去・新設
	照明器具 FL40W×1 非常灯兼用	撤去・新設
	照明器具 スポットライト	新設
	埋込スイッチ 3W15Ax1	残置
	熱線センサー付き自動スイッチ 親機 広角検知・防雨型	新設 露出取付カバー共
	熱線センサー付き自動スイッチ 子機 広角検知・防雨型	新設 露出取付カバー共
	上記用操作ユニット 1回路	新設 プレート共
	隠ぺい配管配線	残置
	露出配管配線	新設
	ケーブルラック配線	新設
	保護管	
	IV2.0×3 (G16)	既設
	IV2.0×5 (G22)	既設
	EM-EEF1.6-3C (G22)	新設
	EM-EEF1.6-2C+3C (G28)	新設
	EM-EEF1.6-3Cx2 (G28)	新設
	EM-EEF2.0-3C (G22)	新設
注記：特記なき細線の配線・機器は工事の対象外/残置とする。		
・× 印は撤去を示す。		



凡 例		
記 号	名 称	摘 要
—	ベースライト	更新
■	電灯分電盤	既設
□	プルボックス	既設
—	天井ころがし配線	
---	露出配管配線	
注記：特記なき細線の配線・機器は工事の対象外とする。		

ラージヒル	
撤去	新設
FL40Wx1 露出(WP) × 120	SP-19 × 120
露出防雨ボックス共	



100m

■概略工事工程表

業務区分	2026年度												備考														
	4月			5月			6月		7月		8月			9月		10月		11月		12月		1月		2月			
準備工事																											
電気設備工事																											
検査																											

工事概要：・既存電灯器具を撤去し、LED電灯器具を新設する。
・配線は既存を利用し、開口サイズが異なる場合はプレートにより調整する。
・センサー付きに変更する箇所は配線を撤去・新設する。
・脚立足場・移動式足場の設置を行い、シートなどで養生を行う。
数量（面積）については、設置照明器具1台あたり、1.65㎡で計上する。

